

令和元年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	41
3. サマー企画	56
4. まちなかアートフルロード推進事業	60
4. 教育普及事業	62
1. 文化・芸術講座	62
2. アートカレッジ	62
3. 美術館で音楽会	63
4. 子どものための講座	64
5. 美術館出前教室	65
6. 職場体験	65
7. ボランティア研修講座	66
8. ボランティア入門講座	66
9. ボランティア活動	67
10. 博物館実習	68
11. 各種刊行物	69
5. 資料収集事業	70
1. 美術品等収集事業	70
2. 令和元年度美術作品貸出実績	74
3. 所蔵図書	75
4. 所蔵映像資料	75
6. 管理運営	76
1. 職員数	76
2. 事務分掌	76
3. 利用状況	77
4. 建築設備概要	78
5. フロア別面積	80
6. 決算見込	81
7. 利用案内	81
8. 条例	81
9. 条例施行規則	81
7. アートプラザ	82

1.	運営方針	82
2.	施設概要	82
3.	業務内容	83
4.	磯崎新建築模型展示リスト	85
5.	利用案内	86
6.	利用状況	86
7.	アートプラザ条例	86
8.	アートプラザ条例施行規則	86

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、文化・芸術の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 62(1987)年	6月	市長、6月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	9月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
平成 3(1991)年	4月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5月	美術館実施設計完了
	9月	美術館敷地造成工事着工
	12月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6月	美術館本体工事完成
	9月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
平成 11(1999)年	2月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7月	16 日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8月	観覧者が 150 万人を超える
平成 25(2013)年	8月	観覧者が 200 万人を超える
平成 28(2016)年	2月	観覧者が 250 万人を超える
平成 30(2018)年	8月	観覧者数が 300 万人を超える
平成 31(2019)年	1月	開館 20 周年記念式典挙行

3. 展覧会事業

3.1 特別展

3.1.1. 切り絵アート展 ～息を呑む繊細美～

概要 中国で誕生した「切り絵」はその定義・技法が確立されておらず、無限の可能性を秘めています。今回は独自の感性と手法を駆使し、観る人を一瞬にして異空間に導くような日本を代表する切り絵作家 11 人の作品を「富士川・切り絵の森美術館」（山梨県身延町）の全面的な協力のもと開催し、日本の切り絵美術の最高峰の作品群（110 点）を展示した。

また、併せて、大分で活躍中の切り絵作家 2 人の作品を展示した。

会 期 平成 31 年 4 月 19 日（金）～令和元年 6 月 9 日（日） 公開日数 48 日間

主 催 切り絵アート展大分実行委員会、大分合同新聞社、OAB 大分朝日放送、大分市美術館

特別協賛 富城物産

後 援 J: COM 大分ケーブルテレコム、エフエム大分、NOAS FM、ゆふいんラジオ局、シティ情報おおいた

企画協力 毎日新聞社

出品点数 126 点

観覧者数 16,112 人

観覧料 一般 1,000(800)円／高大生 700(500)円、中学生以下無料
※()内は前売・20 人以上の団体料金

関連行事 ■作家によるギャラリートーク

日 時 4 月 27 日 午後 2 時～3 時、4 月 28 日 午前 11 時～12 時

場 所 美術館企画展示室

講 師 福井利佐氏

参加者 106 人

■作家による実演

日 時 4 月 28 日 午後 1 時～2 時

場 所 美術館ハイビジョンホール

講 師 福井利佐氏

参加者 43 人

■作家による実演

日 時 5 月 4 日 午後 2 時～4 時

場 所 美術館ハイビジョンホール

講 師 渡辺友香氏
参加者 85 人

■作家によるギャラリートーク

日 時 5 月 11 日 午後 2 時～3 時、5 月 12 日 午後 0 時 30 分～1 時 30 分
場 所 美術館企画展示室
講 師 蒼山日菜氏
参加者 136 人

■作家による実演

日 時 5 月 12 日 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
場 所 美術館ハイビジョンホール
講 師 蒼山日菜氏
参加者 98 人

■切り絵体験講座（富城物産プレゼンツ）

日 時 5 月 16 日、31 日 午後 2 時～4 時
場 所 美術館研修室
講 師 渡辺友香氏
参加者 37 人

■作家による実演

日 時 5 月 19 日 午前 10 時 30 分～12 時、午後 1 時 30 分～3 時
場 所 美術館ホワイエ
講 師 中島眞一氏
参加者 128 人

■作家によるギャラリートーク

日 時 5 月 31 日 午後 3 時～4 時
場 所 美術館企画展示室
講 師 林敬三氏
参加者 46 人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後 2 時～
場 所 企画展示室
参加者 216 人

関連記事 「切り絵アート 130 点独創的な作品並ぶ」『大分合同新聞』4 月 19 日夕刊

「作家の“ワザ”に触れて」『大分合同新聞』4 月 20 日

「繊細、大胆、力作ズラリ」『毎日新聞』4 月 20 日

「作品に込めた想い①」『大分合同新聞』4 月 28 日

「作品の魅力堪能 福井さんトークショー」『毎日新聞』4 月 28 日

「作品に込めた想い②」『大分合同新聞』5 月 10 日

「作品に込めた想い③」『大分合同新聞』5 月 16 日

『読者の声』「切り絵アートに感動」『大分合同新聞』5 月 18 日

「中島さんが制作実演」『大分合同新聞』5 月 20 日

「切り絵アート展 1 万人を突破」『大分合同新聞』5 月 23 日

「作品に込めた想い④」『大分合同新聞』5 月 25 日

「作品に込めた想い⑤」『大分合同新聞』6 月 5 日

報道部 指原祐輔「キーボード 試行錯誤の働き方改革」『大分合同新聞』
6 月 17 日夕刊

(担当 岩尾)

目録

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
1	百鬼丸	無言殺剣火縄の寺	2006	60.0×48.5
2		隋唐演義 (上)	1991	60.0×48.5
3		隋唐演義 (下)	1991	60.0×48.5
4		中国怪奇物語	1983	56.0×54.5
5		をんなたゆう	2000	60.0×48.5
6		佐々木小次郎	2008	70.5×50.0
7		土方歳三	2001	43.5×75.0
8		芭蕉魔星陣	1988	56.0×44.5
9		武田信玄	2014	249.0×163.0
10		花魁蓆氏 (ふきじ)	2014	216.0×106.0
11	関口 コオ	ひまわり	1982	72.5×57.5
12		雲流れて	2002	94.5×74.5
13		まんまる月	1994	52.0×67.5
14		北上雪化粧	2004	61.5×49.5
15		祭りを終えて	2006	61.5×50.0
16		トンボの道	1994	49.5×61.5
17		廃屋の賦・雨上がり	1989	99.0×79.0
18		夢少女	2000	74.5×94.5
19		近松心中物語	2000	144.0×111.0
20		白い月	2006	82.0×62.5
21	蒼山 日菜	神馬 (しんめ)	2013	55.0×65.5
22		鹿	2014	40.5×30.0
23		鯉	2010	77.5×38.0
				85.5×45.5
24		Les Papillons	2010	93.5×113.5
25		とりはだくん	2014	55.5×55.5
26		クリスマスシーン	2013	36.5×48.5
27		夢	2012	50.0×40.0
28		花筏	2012	50.0×40.0
29		Voltaire (ヴォルテール)	2009	50.0×35.0

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
30	蒼山 日菜	ソロモン流	2011	27.0×77.0
31	井出 文蔵	駆けよ子うさぎ	1995	39.5×30.0
32		天狗の風呂番	2001	39.5×30.0
33		春らんまん狸合戦	1998	39.5×30.0
34		鬼の刀鍛冶	1987	45.0×33.0
35		ねこ塚とねずみ塚	1997	45.0×33.0
36		一寸法師	2004	45.0×33.0
37		厚狭の寝太郎	1987	45.0×33.0
38		お百姓と鬼	1988	45.0×33.0
39		狐の嫁さま	1994	45.0×33.0
40		歯ぬけえんま	1987	45.0×33.0
41	辰己 雅章	一寸法師	2007	81.0×42.0
42		マッチ売りの少女	2009	81.0×42.0
43		シンデレラ	2009	81.0×42.0
44		ジャックと豆の木	2009	81.0×42.0
45		キツネの嫁入り	2008	61.5×79.5
46		羅漢さん	2010	61.5×79.5
47		みんな仲良し	2000	61.5×79.5
48		赤ずきん	2009	49.0×64.5
49		かぐや姫	2011	49.0×64.5
50		笠地蔵	2007	49.0×64.5
51	筑紫 ゆうな	無題	2012	77.0×34.0
52		無題	2012	77.0×34.0
53		無題	2013	77.0×34.0
54		無題	2010	77.0×34.0
55		無題	2013	77.0×34.0
56		無題	2012	77.0×34.0
57		無題	2013	77.0×34.0
58		無題	2013	77.0×34.0
59		無題	2016	77.0×34.0
60		無題	2016	77.0×34.0

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
61	倪 瑞良	四天王 廣目天王 毘留博叉	2002	47.5×40.0
62		四天王 持国天王 提多羅沌吨	2002	47.5×40.0
63		四天王 増長天王 毘留駄迦	2002	47.5×40.0
64		四天王 多聞天王 毘沙門	2002	47.5×40.0
65		Flore ～春～	2007	111.0×77.0
66		星霜の翼（ときのつばさ）	2007	111.0×77.0
67		翔 ～かける～	1979	111.0×77.0
68		光陰の理 ～ときのことわり～	2006	111.0×77.0
69		空と海	2006	111.0×77.0
70		薔薇色の季節	1999	52.5×41.0
71	酒井 敦美	夢との旅	2012	47.5×58.0
72		まほうのクレヨン	2011	35.0×42.5
73		変わらないもの	2012	45.5×43.5
74		とらえ方	2015	48.0×48.0
75		空窓～くうそう～2015	2015	90.0×60.0
76		背中に、友達。	2016	56.5×78.5
77		涙の種	2011	82.5×45.5
78		ゴール？	2010	65.0×42.5
79		可能性	2014	52.5×38.5
80		春の羽根	2016	97.0×147.0
81	福井 利佐	荒御霊	2013	56.0×45.0
82		carp IV 2016	2016	72.0×46.5
83		殺生石（宝生流 和の会VI）	2014	101.0×76.0
84		船弁慶（宝生流 和の会IV）	2012	106.0×81.5
85		TOWER OF SUN & TARO	2015	103.0×89.0
86		KIRIGA 2	2013	67.0×67.0
87		LIFE-SIZED 「a crow（鴉）」	2013	130.0×100.0
88		K ²	2014	56.5×60.5
89		Rabbit girl（こどもの時間）	2016	70.0×54.5
90		Formative experience	2018	54.8×47.9
91	林 敬三	七人の侍	2009	83.5×113.5

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
92	林 敬三	妖精	2008	83.5×113.5
93		志尚 (ししょう)	2007	103.5×73.5
94		迷走	2007	83.5×113.5
95		目に映る森の姿	2007	71.0×56.0
96		ダイコン畑	2009	56.0×71.0
97		恋の予感	2007	48.0×39.0
98		あの頃のふたり	2009	39.5×48.0
99		アクアリウムメモリー・2	2016	71.0×95.5
100		アクアリウムメモリー・3	2016	71.0×95.5
101	柳沢 京子	奈良井の雨	1977	91.5×61.5
102		抒情する蛍	1992	90.0×108.0
103		のふとまる猿	1989	71.0×76.0
104		浅間を駆ける	2005	76.5×102.0
105		舞い降りる幸せ	2007	99.0×88.0
106		春よ来い、道祖神。	2013	93.0×78.5
107		湯けむり龍	2015	95.0×82.5
108		満月だよ	2016	73.5×107.0
109		上を向いて歩こう 「愛唱歌のふるさと」より	2013	58.0×58.0
110		見上げてごらん夜の星を 「愛唱歌のふるさと」より	2013	58.0×58.0

大分の切り絵作家

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
111	中島 真一	二十歳	2015	59.0×46.5
112		想う	2009	50.0×65.0
113		ダンクシュート	2013	50.0×65.0
114		元気満タン	2010	65.0×50.0
115		Kanaさんコラボ作品的山荘	2018	55.0×70.0
116		Kanaさんコラボ作品春の日出城址	2018	55.0×70.0
117		家族	2017	50.0×65.5
118		威風堂々	2016	50.0×65.5
119		掴み取る勝利	2019	50.0×65.0

No.	作者	作品名	制作年	額サイズ (cm)
120	渡邊 友香	Princess	2014	35.0×26.0
121		夢うつ	2015	18.0×18.0
122		蜘蛛の糸	2019	200.0×400.0
123		出せない手紙	2016	40.0×29.0
124		秘密	2018	32.0×44.0
125		Romance	2019	31.0×40.0
126		夢箱	2019	44.0×32.0

3. 1. 2. ふるさと 大分の日本画家たち

概要 私たちのふるさと大分は、明治後期から大正期にかけて文展・帝展で活躍し、1921年の「日本南画院」創設に尽力した田近竹邨をはじめ、「大分県美術会」結成に向けて中心的役割を果たした松本古村、官展重視の画壇から距離を置き、独自の創作活動を展開した高倉観崖、大阪を拠点に活躍した幸松春浦、文化勲章受章者の福田平八郎、高山辰雄といった、数多くの優れた日本画家たちを輩出している。

本展では、田近竹邨(1864～1922)から、約100年にわたる大分出身・ゆかりの日本画家たちの画業の足跡を大分市美術館・大分県立美術館・別府市美術館・個人が所蔵する秀作の数々で紹介した。

会期 令和元年6月15日(土)～7月7日(日) 公開日数 21日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム

出品点数 日本画 78点及び関連資料

観覧者数 2,198人

観覧料 一般 800(600)円／高大生 600(400)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

関連行事 ■講演会①(無料)

日時 6月15日 午後2時～3時

場所 美術館ハイビジョンホール

講師 鈴木忠実氏(大分県日本画協会 会長)

参加者 55人

■講演会②(無料)

日時 6月22日 午後2時～3時

場所 美術館ハイビジョンホール

講師 渡辺恭英氏(大分県芸術文化振興会議 顧問)

参加者 58人

展示解説 ■美術館職員による展示解説(要観覧料)

日時 会期中毎週水曜日 午後2時～

場所 企画展示室

参加者 68人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「大分の日本画家作品展 百年の歴史感じて」『大分合同新聞』6月15日

「県ゆかり日本画家作品展」『読売新聞』6月21日

「受け継がれる先哲の意志 大分市美術館で特別展「ふるさと大分の日本画家たち」」『大分合同新聞』6月22日

(担当／大神)

目録

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	所蔵
1	加納雨蓬	春山山水図	1898	139.2 × 48.6	紙本墨画淡彩	大分市美術館
2	加納雨蓬	淡彩山水図	1925	155.8 × 36.2	絹本墨画淡彩	大分市美術館
3	田近竹邨	春秋山水図屏風 (一双)	1912	各179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	大分市美術館
4	白須心華	春景山水図	1913	135.5 × 51.0	絹本着色	大分市美術館
5	平野古桑	懸崖飛泉図	1915	135.8 × 41.5	絹本着色	大分市美術館
6	草刈樵谷	漁夫帰村図屏風	1928	153.5 × 298.0	紙本墨画淡彩	大分市美術館
7	田川豊山	耶馬溪風景	1933	210.5 × 239.5	紙本着色	大分県立美術館
8	高倉観崖	四季山水図	1937	各143.4 × 53.4	絹本着色	大分市美術館
9	河村李軒	疎林秋晚図	1945頃	45.0 × 51.4	絹本着色	大分市美術館
10	幸松春浦	山水図屏風	1924	156.5 × 172.8	紙本金地着色	大分市美術館
11	甲斐虎山	匡廬曉翠図	不詳	180.3 × 96.4	紙本墨画	大分市美術館
12	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	紙本墨画淡彩	大分市美術館
13	藤原美治郎	寿老寿鶴図	1928	各115.5 × 32.5	絹本着色	大分県立美術館
14	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0 × 145.5	絹本着色	大分市美術館
15	牧皎堂	春日浦の景	1928	132.0 × 41.4	絹本着色	大分市美術館
16	牧皎堂	南九州三大社図	1938頃	各127.7 × 40.8	絹本着色	大分市美術館 (寄託品)
17	高山辰雄	湯泉	1934	244.0 × 187.0	絹本着色	大分市美術館
18	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	紙本着色	大分市美術館
19	高山辰雄	夕	1951	69.5 × 87.8	絹本着色	大分市美術館
20	高山辰雄	山の音	1962	60.5 × 92.4	紙本着色	大分市美術館
21	高山辰雄	丘の上	1973	134.0 × 215.0	紙本着色	大分市美術館
22	高山辰雄	椅子に	1990	116.0 × 87.5	絹本着色	大分市美術館
23	高山辰雄	燈	1985	211.5 × 139.5	紙本着色	大分市美術館
24	高山辰雄	雨	2003	200.0 × 140.0	紙本着色	大分市美術館
25	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8 × 100.0	紙本金砂子墨画	大分市美術館
26	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	167.8 × 376.0	綿本着色	大分市美術館
27	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	大分市美術館
28	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色	大分市美術館
29	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5 × 42.0	紙本着色	大分市美術館

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	所蔵
30	福田平八郎	雉子	1938	134.0 × 42.2	絹本着色	大分市美術館
31	福田平八郎	鯉	1943頃	43.2 × 87.2	絹本着色	大分市美術館
32	福田平八郎	紅葉虹	1947	61.0 × 88.0	絹本着色	大分市美術館
33	福田平八郎	鮎	1958	48.5 × 75.5	紙本着色	大分市美術館
34	渡辺雲僊	深耶馬溪錦豊	1936頃	240.0 × 120.0	絹本着色	大分市美術館
35	渡辺雲僊	羅漢寺白光	1936頃	240.0 × 120.0	絹本着色	大分市美術館
36	溝辺有巢	彩濱	1964	167.5 × 182.6	紙本着色	大分市美術館
37	宮崎武夫	海女	1960	71.5 × 104.5	紙本着色	個人
38	池田栄広	ニューファッション	1975	224.5 × 179.0	紙本着色	別府市美術館
39	正井和行	魷	1971	161.0 × 220.0	紙本着色	大分市美術館
40	正井和行	発掘	1992	190.0 × 160.0	紙本着色	大分市美術館
41	田口壮	季節の停止	1938	112.2 × 78.5	紙本着色	大分県立美術館
42	佐藤土筆	海幸	1946	183.0 × 132.0	絹本着色	別府市美術館
43	田川奨	望洋	1978	145.5 × 112.1	紙本着色	大分県立美術館
44	釘宮對宕	化身	1978	190.0 × 194.0	紙本着色	大分市美術館
45	釘宮對宕	作品A-3	1979	186.0 × 190.0	紙本着色	大分市美術館
46	小野一郎	草のない原っぱ	1957	116.5 × 91.0	紙本着色	大分県立美術館
47	村上香峯	湯けむりの湯の花 小屋	1990	172.0 × 345.0	紙本着色	大分市美術館
48	岩澤重夫	晨暉 (九重飯田高原)	1961	210.0 × 150.0	紙本着色	大分市美術館
49	岩澤重夫	郷	1987	191.0 × 180.0	紙本着色	大分市美術館
50	岩澤重夫	響	1988	191.0 × 168.0	紙本着色	大分市美術館
51	岩澤重夫	輝やく峰	1998	220.0 × 145.0	紙本着色	大分市美術館
52	岩澤重夫	清秋	1999	200.0 × 175.0	紙本着色	大分市美術館
53	木下章	桃の春	2000	112.0 × 145.5	紙本着色	大分県立美術館
54	詫間夢鳳	竹柏勁心	2007	69.6 × 77.6	紙本墨画	大分市美術館
55	宮崎喜恵	ふたり	1983	160.5 × 128.6	紙本着色	大分市美術館 (寄託品)
56	宮崎喜恵	磨崖の佛さん	1999	160.5 × 110.5	画布着色	大分市美術館
57	鈴木忠実	黒い聖母	1987	162.0 × 260.6	紙本着色	大分市美術館
58	鈴木忠実	MATERA. I	2018	116.7 × 116.7	紙本着色	個人
59	御沓好子	寂光の中で ー紅と白ー	2007	112.1 × 162.1	紙本着色	大分市美術館
60	伊藤阿二子	きつねになる夜	2001	181.8 × 227.3	紙本着色、箔貼り	個人

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	所蔵
61	露木恵子	雲に乗って (鮎豆)	2008	194.0 × 162.0	紙本着色	大分市美術館
62	朝倉美彌子	燈光	2002	175.0 × 210.0	紙本着色	大分市美術館
63	朝倉美彌子	塔のある風景	2005	140.0 × 70.0	紙本着色	大分市美術館
64	今井文二	桜桃	不詳	50.2 × 65.2	紙本着色	大分市美術館
65	今井文二	花の構図	2009	41.3 × 53.3	紙本着色	大分市美術館
66	箱崎睦昌	早瀬	1998	182.0 × 582.0	紙本着色、箔貼り(下地)	大分市美術館
67	首藤詔子	絵巻に偲ぶ	1985	162.1 × 130.3	紙本着色	大分市美術館
68	首藤詔子	彼誰時	2016	116.7 × 91.0	紙本着色	個人
69	霜鳥忍	多聞天	1980	227.0 × 162.0	紙本着色、箔貼り	大分市美術館
70	中山直美	農夫	2002	130.3 × 89.4	紙本着色	個人
71	上野未央	05創(いのち)-Ⅲ	2005	181.6 × 227.3	紙本着色	大分市美術館
72	神崎暁美	野梅	2019	116.7 × 116.7	紙本着色	個人
73	藤野啓子	予感	2012	91.0 × 116.7	紙本着色	個人
74	高木悦子	宙	2006	130.3 × 130.3	紙本着色、箔貼り	個人
75	長岡史子	蔵にある	2014	116.7 × 182.0	紙本着色、箔貼り	個人
76	南聡	珪化木	1992	181.8 × 227.3	紙本着色	大分市美術館
77	南聡	雨上がり	2006	182.0 × 227.5	紙本着色	大分市美術館
78	矢野麻理	故郷悠	2013	194.0 × 162.0	紙本着色、金泥	個人

3. 1. 3. 超世代 仮面ライダープレミアムアート展

概要 昭和 46 (1971) 年に放送が始まった仮面ライダー。正義のため悪に立ち向かう強いヒーローは、日本中の子どもたちの心をつかみ一大ブームを巻き起こした。昭和から平成、さらに令和へと時代が変わっても人気不衰えることはない。
本展では貴重な漫画原稿やイラスト原画をはじめ、立像や変身ベルトなどにより時代とともに変化し続ける仮面ライダーの魅力を紹介した。

会 期 令和元年 7 月 17 日 (水) ～9 月 16 日 (月) 公開日数 60 日間

主 催 大分市美術館、大分合同新聞社、OAB 大分朝日放送、
仮面ライダープレミアムアート展実行委員会

後 援 エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局

監 修 石森プロ

企画協力 東映

出品点数 600 点

観覧者数 47,649 人

観覧料 一般 1,200 (1,000) 円／高大生 900 (700) 円、中学生以下無料
※ () 内は前売・20 人以上の団体料金

関連行事 ■仮面ライダーと握手会・撮影会 (参加無料)

場 所 ハイビジョンホール

1. 仮面ライダー1号 7月21日

午前10時30分～11時 (握手会) 参加者 335 人

午後1時30分～2時 (握手会) 参加者 714 人

午後3時30分～4時 (撮影会、当日抽選 50 組) 参加者 50 組

2. 仮面ライダージオウ 9月8日

午前10時30分～11時 (握手会) 参加者 807 人

午後1時30分～2時 (握手会) 参加者 973 人

午後3時30分～4時 (撮影会、当日抽選 50 組) 参加者 50 組

■石田秀範監督トーク

日 時 8月31日 午前10時30分～11時30分

参加者 80 人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 ■新聞 (記事、広告)

「ヒーローに熱視線 展覧会開幕」『大分合同新聞』7月17日

「2万人突破」『大分合同新聞』8月16日

「3万人達成」『大分合同新聞』8月24日
「4万人達成」『大分合同新聞』9月7日
「思い入れ深いクウガ」『大分合同新聞』9月7日

関連番組 ■テレビ（報道、広告）
「展覧会開幕」OAB『OAB ニュース』7月17日他

（担当 岡村）

3. 1. 4. [磯崎新の謎]展

概 要	大分市が誇る建築家・磯崎新（1931～）は建築の枠を超え、思想、美術、デザインなど多岐に渡る分野でも活躍する世界的にも稀有な存在です。本展では、展示室を2つのテーマにわけ、それぞれのテーマに一貫する磯崎の思考を紐解いた。一つは、東西文化を融合させた独自の空間を作り上げた過程を建築模型に加えて、多くが日本未公開のインスタレーションにより示し、その思想に迫った。もう一方では、活動初期の60年代から現在に至るまでの都市計画を紹介し、各計画に共通する磯崎の論理を追った。半世紀以上にわたり、あくなき挑戦を続ける磯崎の姿勢を映し出す意欲的な展覧会であった。
会 期	令和元年9月27日（金）～11月24日（日） 公開日数 54 日間
主 催	大分市美術館、大分合同新聞社
キュレーター	Aric Chen、印牧岳彦、松井茂、藤村龍至
監 修	磯崎新
協 賛	福岡地所株式会社
後 援	朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、一般社団法人 共同通信社、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局
特別協力	アートプラザ、鬼塚電気工事株式会社、公益社団法人 大分県建築士会、公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学、国立大学法人 大分大学、日本文理大学、法政大学デザイン工学部渡辺真理研究室＋北山恒研究室、松田周作建築設計事務所、有限会社 王子板金、Oelectronica、榎本二郎（株式会社 Zero-Ten）、小沼純一、徳山友永、羽藤英二
協 力	一般社団法人 大分県建築士事務所協会 一般社団法人 日本建築学会 九州支部大分支所 公益社団法人 日本建築家協会九州支部大分地域会
企画協力	磯崎新アトリエ、Misa Shin Gallery
出品点数	建築模型、インスタレーション、スケッチ、版画、図面、映像作品等 184 点
観覧者数	7,955 人
観 覧 料	一般 1000 円(800 円) 高校生・大学生 700 円(500 円) ※（ ）内は前売り、及び 20 人以上の団体料金

関連行事

■磯崎建築を巡るバスツアー（英語通訳付き）

場 所 アートプラザ、学校法人 岩田学園、豊の国情報ライブラリー、
大分市情報学習センター

講 師 伊藤憲吾氏（一級建築士、公益社団法人 大分建築士会 大分支部長）

日 時 (1) 10月6日 午後1時30分～午後5時30分

参加者 19名（うち外国人5名）

(2) 10月18日 午後1時30分～午後5時30分

参加者 23名（うち外国人2名）

■ワークショップ 磯崎建築の折り紙建築を作ろう！

場 所 大分市美術館研修室

講 師 公益社団法人 大分建築士会

日 時 (1) 10月13日 午後1時30分～午後3時30分

参加者 6名

(2) 11月10日 午後1時30分～午後3時30分

参加者 11名

■大分県立美術館・大分市美術館連携事業

講演会 “「謎の建築家 坂 茂」難民用住宅から美術館まで”

日 時 10月21日 午後1時30分～午後3時30分

場 所 大分市美術館ハイビジョンホール

講 師 坂 茂氏（建築家）

参加者 54人

■磯崎新展開催記念講演会「大分という地(ゲニウス)靈(・ロキ)」

日 時 11月16日 午後7時00分～午後9時00分

場 所 コンパルホール 1階 文化ホール

講 師 磯崎新氏（建築家）、小野正嗣氏（小説家）、

ユキノ恭弘氏（画家）

進 行 菅章（大分市美術館館長）

聴講者 443人

■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～

場 所 企画展示室

参加者 78人

関連記事

「磯崎新の世界に迫る 大分市美術館で個展スタート」『大分合同新聞』

9月27日夕刊

「過激な思想の『迷宮』 建築の枠を超え実験的活動」『大分合同新聞』9月28日

「『磯崎新の謎』展開幕」『毎日新聞』9月28日

「変わらぬ地形×情報化社会 再考 新しい都市の姿」『大分合同新聞』

10月19日

「『磯崎新の謎』展 上」『大分合同新聞』10月23日夕刊

「『磯崎新の謎』展 中」『大分合同新聞』10月24日夕刊

「磯崎新さん 故郷・大分で回顧展」『読売新聞』10月24日

「[磯崎新の謎] 展 下」『大分合同新聞』10月25日夕刊
「万華鏡のような空間概念 未来へのメッセージ」『大分合同新聞』11月16日
「大分の土地の力語る」『大分合同新聞』11月19日
「磯崎新 建築だけじゃない」『朝日新聞』11月19日夕刊他

(担当 山之上)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	磯崎 新	大分県立大分図書館	2019	106.0×84.0	インクジェット プリント、ライ トボックス	写真: 石元泰博 撮影: 1966頃
2	磯崎 新	福岡相互銀行大分支店	2019	106.0×84.1	インクジェット プリント、ライ トボックス	写真: 石元泰博 撮影: 1967頃
3	磯崎 新	福岡相互銀行大分支店 《建築空間》のためのド ローイング	1966	175.0×71.0	インク、 トレーシング ペーパー	
4	磯崎 新	建築空間	1966/2011	180.0×52.0× 13.8	ミクスト・メ ディア	
5	磯崎 新	マリリン・オン・ザ・ ライン	1966/2019	180.0×70.0×8.0	ネオン管	
6	磯崎 新	間: 日本の時空間 (展 覧会カタログ、記録写真な ど)	1978/ 1979/2019		スライドショー 14分	
7	磯崎 新	間: 龍安寺石庭の時/ 空間	1989		映像、サウンド (16ミリフィルム をデジタルデー タに変換)16分	演出: 飯村隆彦 ナレーター: 磯崎新 音楽: 小杉武久
8	磯崎 新	MA	1978/2019	41.0×24.0×8.0	ネオン管	
9	磯崎 新	入り口 (なかくぐり)	1978/2019	60.0 × 60.0 (サイズ可変)	ミクスト・メ ディア	
10	磯崎 新	エンジェル・ケージ	1976/2019	253.2×305.4× 225	鏡、真鍮、紙粘 土に彩色	
11	磯崎 新	みちゆき	1978/2019	サイズ可変	野津原石ほか、 シュロ縄	
12	帆足 杏雨	耶馬溪図巻下絵	1840	25.4×958.9	紙本墨画	帆足市太氏寄贈
13	磯崎 新	さび	1978/2019	420.0×420.0× 120.0	測定器、分銅、 布ほか	
14	磯崎 新	はし	1978/2019	70.0×465.8× 69.0	ガラス、木	
15	磯崎 新	グラヴィティ・ルーム	1976/2019	403.0×518.0× 108.2	鉄、木、水、イン クジェットプ リント13点	
16	磯崎 新	9つの住宅	1990	90.0×90.0×34.5	木	模型 1:200
17	磯崎 新	A邸	1991	120.0×90.0× 75.0	木	模型 1:20
18	磯崎 新	N邸	1991	120.0×90.0× 40.0	木	模型 1:20
19	磯崎 新	Y邸	1998-2006	120.0×90.0× 69.5	木	模型 1:20
20		東京一九八五	1985初演		映像、サウンド 1時間26分13秒	作曲・音楽監督: 細 川俊夫 美術: 磯崎新
21	磯崎 新	秋吉台国際芸術村ホー ル	2019	143.0×208.0× 73.0	スタイロフォー ム、木、アクリ ル	法政大学デザイン工 学部渡辺真理研究室+ 北山恒研究室製作
22	ルイジ・ノー ノ	プロメテオ 聴く悲劇	1981-85/ 1998 日本初演		映像、サウンド 2時間47分33秒	映像提供: 南西ドイ ツ放送ハインリヒ・ シュト ローベル財団実験ス タジオ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
23	磯崎 新	パラディウム	2019	120.0×180.0× 104.5	スタイロフォーム、木、アクリル、 針金、LED	法政大学デザイン工 学部渡辺真理研究室+ 北山恒研究室製作
24		パラディウム	2019		スライド ショー、サウンド 5分47秒	写真: 篠山紀信 撮影: 1985 音楽: マドンナ、 シャノン、ティア ーズ・フォー・ フィアーズ
25	磯崎 新	栖 十二 (36点)	1998-99	38.0×28.5	銅版、手彩色、 アルシュ紙	
26	磯崎 新	ロサンゼルス現代美術 館、パラディウム、 東京都新都庁計画 スケッチ (43点)	1980年代	46.0×56.5他	鉛筆、木炭、ト レーシングペー パー	
27	磯崎 新	ふたたび廃墟になった ヒロシマ	1968	35.2×93.7 (オリジナル)	インク、グワッ シュ、ゼラチン シルバープリン ト をコラージュ	デジタル画像をプロ ジェクション
28		VOICE/聲-孵化過程 DARTHREIDERによるパ フォーマンス	2019		映像、サウンド 11分47秒	提供: 和田信太郎
29	ジョン・ケー ジ	“無”のレクチャー、	1959/2019		映像、サウンド 10分18秒	演出: ロバート・ ウィルソン 提供: SCOT
30	磯崎 新	The Noble Quran Oasis	2014		映像、サウンド 5分49秒	制作: 原田大三郎 音楽: スティーブ・ ライヒ、シェイク・ ダフッド・アタラー
31	磯崎 新	空中都市—渋谷計画	2011		CG映像	制作: 芝浦工業大学 八束はじめ研究室・ 菊池誠研 究室、 デジタルハリ ウッド大学院メタボ リズム 展示プロジェクト、 森美術館 (展示期間: 9/27- 10/21)
32	磯崎 新	空中都市—新宿計画	2011		CG映像	制作: 芝浦工業大学 八束はじめ研究室・ 菊池誠研 究室、 デジタルハリ ウッド大学院メタボ リズム
33	磯崎 新	電氣的迷宮	1968/2002		映像、サウンド 6分6秒	制作: ZKM 音楽: 一柳慧
34	磯崎 新	第14回ミラノ・トリエ ンナーレ (電氣的迷宮 スケッチ、図面、記録 写真など)	1968頃 /2018		スライドショー 2分48秒	
35	磯崎 新	孵化過程	1962/1997	122.0×243.0× 35.0	ミクスト・メ ディア	
36	磯崎 新	プジョービル	1961/ 2005-06	20.7×32.5	エッチング	
37	磯崎 新	プジョービル	1961/ 2005-06	30.7×32.5	エッチング	
38	磯崎 新	孵化過程	1962/ 2005-06	20.5×29.7	エッチング	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
39	磯崎 新	孵化過程	1960/ 2005-06	33.5×23.7	エッチング	
40	磯崎 新	孵化過程	1960/ 2005-06	32.5×16.5	エッチング	
41	磯崎 新	孵化過程	1962/ 2005-06	14.6×21.7	エッチング	
42	磯崎 新	孵化過程 (詩 5点組)	1962/ 2005-07	39.5×39.5	シルクスクリー ン	
43	磯崎 新	孵化過程 (美術手帖 1962年4月号より)	1962		スライドショー 1分10秒	
44	磯崎 新	孵化過程 模型写真	1962		スライドショー 23秒	
45	磯崎 新	孵化過程「日本の夏 1960-64」展パフォーマ ンス	1997		映像 2分4秒	
46	磯崎 新	孵化過程「日本の夏 1960-64」展 模型定点観測写真	1997		スライドショー 64秒	
47		大阪万博 お祭り広場 模型写真 デメ、移動舞 台、移動観覧席 (複 写)	1967-70		スライドショー	撮影: 大辻清司
48		資料「お祭り広場-お祭 り広場の基本的性格」 (通称: 黄本) より (複写)	1970			
49		模型写真 (複写)	1966-67頃			撮影: 高瀬良夫
50		模型写真 (複写)	1966-68頃			
51	磯崎 新	イベントダイアグラム	1966-67頃	119.4×44.8	トレーシングペーパーに インク	
52	磯崎 新	演出装置配置プラン	1966-67頃	119.4×44.8	トレーシングペーパーに インク、スクリーン	
53	磯崎 新	調査報告書「お祭り広 場を中心とした外部空 間における、水、音、 光などを利用した総合 的演出機構の研究」 (通称: 赤本)	1967	21.0×29.7	印刷物	発行: 日本万国イ ヴェント調査委員会
54	磯崎 新	楽団の猫「資料「お祭 り広場-お祭り広場の基 本的性格」(通称: 黄 本) バイオリン」	1970	42.0×29.7	印刷物	
55	磯崎 新	お祭り広場 総合演出機 構の研究 (調査報告 書、スケッチ、ドキュ メント写真など)			スライドショー 4分20秒	
56	磯崎 新	お祭り広場 演出機構の 上演 (スケッチ、ド キュメント写真など)			スライドショー 4分10秒	
57		公式長編記録映画 日本 万国博 (抜粋)	1971		映像、サウンドなし 3分8秒	監督: 谷口千吉 提供: 万博記念公園 マネジメント・パー トナーズ
58	磯崎 新	コンピューター・エイ ディッド・シティ	1991	366.0×185.1	木	模型 1:1000
59	磯崎 新	コンピューター・エイ ディッド・シティ	1972	66.0×54.2	トレーシングペーパーに インク、スクリーン	
60	磯崎 新	コンピューター・エイ ディッド・シティ	1972	181.3×86.3	トレーシングペーパーに インク、スクリーン	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
61	磯崎 新	東京都新都庁計画 CG (5点)	1991	58.0× 76.5	インクジェットプリント	
62	磯崎 新	東京都新都庁計画 シルクスクリーン (3点)	1986	58.5× 115.0	シルクスクリーン	
63	磯崎 新	東京都新都庁計画	1991	170.0×30.0×60.0	木	
64	磯崎 新	東京都新都庁計画 ドローイング	1985-86	81.0× 44.0	鉛筆、トレーシングペーパー	
65	磯崎 新	東京都新都庁計画 提出物	1991	58.5 ×115.0		
66	磯崎 新	2016年福岡オリンピック構想案 2006-07	1945以降		映像、サウンドなし 13分56秒	制作: 原田大三郎
67	磯崎 新	スケッチ メインスタジアムの基本ダイアグラム (複写)	2006-07			
68	磯崎 新	スケッチ メインスタジアム (複写)	2006-07			
69	磯崎 新	博多湾を中心としたクラスター配置図 (複写)	2006-07			
70	磯崎 新	オリンピック会場マップ (複写)	2012			
71	磯崎 新	オリンピックを博多湾に (複写)	2012			
72	磯崎 新	アーク・ノヴァ 2013/2014/2015/ 2017	2011/2015		映像 2分43秒	制作: Isozaki, Aoki & Associates
73	磯崎 新	海市計画	1996-2008	180.0×240.0×16.7	木	模型 1:2500
74	ジョージ・ハリス・ピラネージ	古代ローマのカンポ・マルツィオ	1762	130.0×147.0	紙、インク	
75		弥勒菩薩半跏思惟像	不詳	10.0×20.0×10.0	木	
76	磯崎 新	シグネチャーズ	1997	450.0×420.0×60.0	インクジェット・プリント	模型1:500
77		ダイマクシオン・マップ (フラール・マップ)	2013/2019	33.1×15.5	木版画	
78		都市ソラリス展 シンポジウム・トークセッション 記録映像	2013-14		映像、サウンド 24時間38分43秒	提供: ICC
79		シンポジウム・トークセッション 記録漫画	2013-14	21.0×29.7	レーザープリント	漫画: だつお (青柳菜摘)
80		龍湖・中原還逐鹿	2012/2019		映像	映像・プログラミング: 徳山知永
81		geidaiRAM OPEN LECTURE #03 磯崎新 《建築家・金正日 - アーキテクチャー論》公開講義 記録漫画	2018	21.0×29.7	レーザープリント	漫画: だつお (青柳菜摘)

3. 1. 5. 第 58 回「福田平八郎賞」大分市小・中、特別支援学校図画展
第 51 回「朝倉文夫賞」大分市小・中、特別支援学校彫塑展

概 要 市内小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校の児童生徒が参加する、歴史、
内容、規模ともに、本市が誇る文化的行事として、重要な教育・発表の場となっ
ている展覧会。

入賞した個性豊かな平面作品と立体作品 781 点のどの作品からも、その子なら
ではの見方、感じ方、美しさを追求する姿勢が伝わってくる。

会 期 令和元年 12 月 4 日（水）～8 日（日） 公開日数 5 日間

主 催 大分市、大分市教育委員会

出品点数 福田賞 455 点、朝倉賞 326 点

観覧者数 4,708 人

観覧料 無料

印刷物 チラシ A4 版 51,000 部 目録 1,000 部

関連記事 「第 58 回福田平八郎賞」「第 51 回朝倉文夫賞」大分市小・中特別支援学校図画・
彫塑展『大分合同新聞』12 月 5 日

関連番組 「福田平八郎賞 朝倉文夫賞 豊かな想像力 児童生徒の作品展示」OBS『イブニ
ングニュース』12 月 4 日
「福田平八郎賞 朝倉文夫賞 小中学生の力作ずらり」OAB『OAB・ANN ニュース
12 月 6 日

（担当 西野）

3. 1. 6. 第68回 高文連 書道・写真 中央展

概要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。書道展には35校、写真展には7校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギー溢れる作品を紹介した。

会期 令和元年12月12日（木）～15日（日） 公開日数4日間

主催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後援 大分県教育委員会、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム

出品点数 書道部門 35校 236点
写真部門 7校 208点

観覧者数 1,420人（書道部門976人、写真部門444人）

観覧料 無料

関連記事 「多様な作品 レベル向上 書道、写真部門始まる」『大分合同新聞』12月12日
「高校生らしい 元気な作品並ぶ 県高文連 書道・写真中央展」『毎日新聞』12月14日

（担当 渡邊）

3. 1. 7. 第71回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展

概要 大分県立芸術緑丘高等学校は、全国でも数少ない公立の美術・音楽専門校で、1948（昭和23）年、大分県立別府第二高等学校（旧校名）として別府市で開校し、1980（昭和55）年、大分市上野丘に移転した。

今回の美術制作展は、開校翌年から毎年開催している展覧会で、71回目となった。美術科に在籍する生徒たちが、情熱を持って日々制作に取り組んだ、油絵、日本画、彫刻、デザイン（ビジュアルデザイン／クラフトデザイン）、素描（木炭／鉛筆）等を展示して、一年間の授業の成果を紹介した。

会期 令和元年12月17日（火）～22日（日） 公開日数6日間

主催 大分県立芸術緑丘高等学校、大分市美術館

後援 大分県民芸術文化祭実行委員会、NPO 法人大分県芸振、大分合同新聞社、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、大分県立芸術緑丘高等学校美術後援会

出品点数 生徒189点、教諭12点

観覧者数 1,724人

観覧料 無料

関連行事 ■Green×Green コンサート at 制作展 2019

日時 12月21日 午後2時～3時30分

場所 大分市美術館常設展示室1

出演者 8組

参加者 約180人

■ワークショップ「とびだせ！風竜（ふうりゅう）」

日時 12月22日 午前10時～正午

場所 大分市美術館研修室

講師 大分県立芸術緑丘高等学校美術科教諭 藤原雅哉氏

参加者 17人

関連記事 「初々しい力作並ぶ 芸術緑丘高美術制作展始まる」、「『芸術緑丘高校美術制作展』南聡・九産大芸術学部教授が講評」『大分合同新聞』12月17日

（担当 渡邊）

3. 1. 8. 森のささやきが聞こえますか 倉本聰の仕事と点描画展

概 要 北海道富良野を拠点にTVドラマ・映画など数多くの名作を世に送り続けている脚本家・倉本聰。木一本一本にドラマを見出し描いた独自の点描画約100点と、脚本の生原稿や貴重な番組セットなど脚本家の仕事も紹介し、倉本聰の多彩な創造空間をご覧いただいた。

会 期 令和2年1月5日（日）～2月24日（月） 公開日数 46日間

主 催 倉本聰展大分実行委員会、大分市美術館、大分合同新聞社、OAB 大分朝日放送

企画協力 フラノ・クリエイティブ・シンジケート 倉本財団

企画制作 MIMOseele

出品点数 点描画 113点 脚本資料など 110点

観覧者数 7,065人

観覧料 一般 1,200（1,000）円／高大生 700（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「北の国からの世界再び 大分で倉本聰の仕事と点描画展」『朝日新聞』1月31日

（担当 野田）

目録

< 1 > 倉本聰の点描画

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
1	桂沢 朽木	2014	33.0 × 24.2	インク、鉛筆、パステル・紙
2	木を描く	2014	42.0 × 53.4	墨・紙
3	ヤチダモ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
4	キタコブシ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
5	キハダ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
6	エゾヤマザクラ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
7	ミズナラ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
8	マカバシラカバ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
9	ダケカンバ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
10	エゾマツ	2010	18.6 × 14.3	インク・紙
11	小鳥二羽	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
12	雪の夜	2017	33.6 × 25.1	インク、鉛筆・紙
13	無題	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
14	雪の朝	2017	33.6 × 25.1	インク、鉛筆・紙
15	雪ン子	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
16	群鳥の朝	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
17	雪の兎	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
18	十勝晩鐘	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
19	古木鳥瞰 宇品	2017	27.6 × 22.9	インク・紙
20	地下の命	2017	22.8 × 16.7	インク・紙
21	静寂	2017	27.6 × 22.9	インク、パステル・紙
22	夜明け	2017	27.6 × 22.9	インク・紙
23	昨日伐られた樹	2016	45.1 × 37.8	インク・紙
24	月夜	2015	28.3 × 22.3	インク、水彩、パステル・紙
25	水の森	2017	42.0 53 100.0	インク・紙
26	木は動かず	2015	28.3 × 22.3	インク、鉛筆・紙
27	遭遇	2017	53.4 × 42.0	インク・紙
28	輪廻	2017	29.1 × 46.0	インク・紙
29	朽ちた木	2017	27.6 × 22.9	インク・紙

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
30	上の世界・下の世界	2017	53.4 × 42.0	インク、鉛筆・紙
31	無題	2015	28.3 × 22.2	インク、水彩・紙
32	ホオノキ	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
33	リスにも意見あり	2017	27.6 × 22.9	インク・紙
34	無題	2017	27.3 × 22.0	インク、パステル・紙
35	循環	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
36	カムイミントラ	2017	42.0 × 53.4	インク、パステル・紙
37	白内障のシラカバ	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
38	雨あがる	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
39	夜明けの前の森	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
40	老木	2015	27.3 × 22.0	インク・紙
41	風の噂	2017	33.6 × 25.1	インク・紙
42	森の朝	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
43	木は水の柱	2015	33.3 × 24.2	インク・紙
44	巨木の朝	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
45	リスたちの刻	2017	33.6 × 25.1	インク、水彩・紙
46	無題	2011	27.6 × 22.9	インク・紙
47	罷嵐	2015	28.3 × 22.2	インク、水彩・紙
48	イタヤカエデ	2016	33.6 × 25.1	インク、鉛筆・紙
49	上の森・下の森	2016	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
50	未来につなげ	2015	33.3 × 24.2	インク・紙
51	深夜の森	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル、鉛筆・紙
52	哲学者たち	2016	27.6 × 22.9	インク、鉛筆・紙
53	晩鐘	2017	33.6 × 25.1	インク、パステル・紙
54	フミコ	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
55	落葉	2016	27.6 × 22.9	インク・紙
56	散り遅れた紅葉	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
57	老鹿	2016	33.6 × 25.1	インク、鉛筆・紙
58	寝息	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
59	灯	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
60	シミ	2016	33.6 × 25.1	インク・紙

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
61	地底	2016	33.6 × 25.1	インク、鉛筆・紙
62	森に還る	2016	33.6 × 25.1	インク・紙
63	森には	—	25.7 × 36.3	インク・紙
64	冬	—	21.2 × 18.0	インク・紙
65	春	—	21.2 × 18.0	インク・紙
66	夏	—	21.2 × 18.0	インク・紙
67	秋	—	21.2 × 18.0	インク・紙
68	ふたたび冬	—	21.2 × 18.0	インク・紙
69	画材一式	—		スケッチブック、ペン、消しゴム
70	桂谷の精霊	2018	33.5 × 24.5	インク、鉛筆・紙
71	桂谷の巨木	2018	33.5 × 24.5	インク、鉛筆・紙
72	狐影	2018	27.5 × 35.4	インク、鉛筆・紙
73	カムイを見た朝	2018	38.5 × 45.6	インク、鉛筆・紙
74	奔る	2018	38.5 × 45.6	インク、パステル・紙
75	狐影	2018	38.5 × 45.6	インク、パステル、鉛筆・紙
76	桂のささやき	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
77	ぬくもり	2018	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
78	育児放棄されたフクロウの姉妹	2018	33.5 × 24.5	インク・紙
79	冬眠の森	2018	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
80	迷子の子狐	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
81	恐い夢	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
82	昨夜の名残り	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
83	銀次	2018	24.5 × 33.5	インク、パステル・紙
84	銀次②	2018	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
85	銀次の原風景	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
86	足跡	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
87	朽ちる	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
88	富良野春景	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
89	ムクノキ	2019	33.5 × 24.5	インク、鉛筆・紙
90	桂谷	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
91	無題	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
92	朝のしつけ	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
93	森の番人	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
94	任侠のクモ	2019	33.5 × 24.5	インク・紙
95	銀次晩景	2019	33.5 × 24.5	インク、パステル・紙
96	夜の森のサクラ①	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
97	夜の森のサクラ⑤	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
98	夜の森 夕景	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
99	孤豚	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
100	腰かけのサクラ	2017	33.2 × 24.5	インク・紙
101	匂いの記憶	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
102	無題	2017	33.2 × 24.5	インク、水彩・紙
103	夜の森エナジー	2017	33.2 × 24.5	インク、パステル・紙
104	小太郎のサクラ	2017	33.2 × 24.5	インク・紙
105	無題	2017	33.2 × 24.5	インク・紙
106	無題	2017	33.2 × 24.5	インク・紙
107	夜の森 桜並木	2019	33.7 × 25.2	インク、パステル・紙
108	夜の森のサクラ	2019	33.7 × 25.2	インク、アクリル、パステル・紙
109	夜の森の桜	2019	33.7 × 25.2	インク・紙
110	夜の森	2019	33.7 × 25.2	インク、アクリル、パステル・紙
111	夜の森	2019	33.7 × 25.2	インク、パステル・紙
112	夜の森のサクラ	2019	33.7 × 25.2	インク、水彩、パステル・紙
113	桜の蕾	2019	33.7 × 25.2	インク、鉛筆・紙

< 2 > 倉本聰の仕事

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
1	処女作『流れ星』	1950	B5	印刷物
2	『雲の涯』台本	1955	B5	印刷物
3	『竹取物語・かぐや姫』台本	1956	24.5 × 17.2	印刷物
4	『第9回こどもの劇場 馬蘭花物語』 パンフレット	1958	20.5 × 18.5	印刷物
5	『邑の火』台本	1958	25.7 × 18.0	印刷物

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
6	『邑の火』生原稿	1958	20.5 × 17.8	インク・紙
7	『この太陽』台本	1959	25.1 × 18.0	印刷物
8	『この太陽』原作本	1930	18.3 × 13.0	印刷物
9	『文五捕物絵図』(NHK) 設定資料	1967	B5	印刷物
10	『文五捕物絵図』(NHK) 台本	1968	B5	印刷物
11	『文五捕物絵図』(NHK) グラフNHK	1967	25.8 × 18.1	印刷物
12	『文五捕物絵図』(NHK) グラフNHK	1967	25.8 × 18.1	印刷物
13	『赤ひげ』(NHK) 台本	1972	B5	印刷物
14	『赤ひげ』(NHK) 月表	1972	A3	印刷物
15	『赤ひげ』(NHK) グラフNHK	1972	25.8 × 18.1	印刷物
16	『赤ひげ』(NHK) グラフNHK	1973	25.8 × 18.1	印刷物
17	『勝海舟』(NHK) 台本	1974	B5	印刷物
18	『6羽のかもめ』 (フジテレビ) 台本	1974	B5	印刷物
19	『前略おふくろ様』 (日本テレビ) 台本	1975	B5	印刷物
20	『前略おふくろ様』 レコードEP版	1975	18.0 × 18.0	レコード
21	『前略おふくろ様』 レコードLP版	1975	31.5 × 31.5	レコード
22	『前略おふくろ様パート2』番組企画書	1976	25.5 × 25.5	印刷物
23	『東芝日曜劇場 田園交響楽』(HTB) 台本	1972	A4	印刷物
24	『東芝日曜劇場 風船のあがるとき』(HTB) 台本	1972	B5	印刷物
25	『東芝日曜劇場 祇園花見小路』(HTB) 台本	1973	B5	印刷物
26	『東芝日曜劇場 ばんえい』(HTB) 台本	1973	B5	印刷物
27	『東芝日曜劇場 りんりん』(HTB) 台本	1974	B5	印刷物
28	『東芝日曜劇場 ああ！新世界』(HTB) 台本	1975	B5	印刷物
29	『東芝日曜劇場 幻の町』(HTB) 企画案	1976	B5	印刷物
30	『東芝日曜劇場 幻の町』(HTB) 原稿複製	1976	B5	印刷物
31	『東芝日曜劇場 時計』(HTB) 台本	1977	B5	印刷物
32	『東芝日曜劇場 スパイスの秋』(HTB) スケジュール表	1978		印刷物
33	『東芝日曜劇場 スパイスの秋』(HTB) 台本	1978	B5	印刷物
34	『東芝日曜劇場 遠い絵本第二部』(HTB) 台本	1979	B5	印刷物
35	『東芝日曜劇場 うちのホンカン』(HTB) 台本	1975	B5	印刷物
36	『東芝日曜劇場 ホンカンがんばる』(HTB) 台本	1975	B5	印刷物

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
37	『東芝日曜劇場 嘆きのホンカン』 (HTB) 原稿複製	1976	B5	印刷物
38	『東芝日曜劇場 嘆きのホンカン』 (HTB) 台本	1976	B5	印刷物
39	『東芝日曜劇場 冬のホンカン』 (HTB) 台本	1977	B5	印刷物
40	『東芝日曜劇場 ホンカン雪の陣』 (HTB) 台本	1981	B5	印刷物
41	『東芝日曜劇場 ホンカン仰天す』 (HTB) 台本	1981	B5	印刷物
42	『やすらぎの郷』 (テレビ朝日) 初稿	2017	B5	印刷物
43	『やすらぎの郷』 (テレビ朝日) 台本	2017	B5	印刷物
44	『北の国から』 黒板家	1987	125.0 × 80.0	印刷物
45	『北の国から』 台本	1981	B5	印刷物
46	『北の国から』 企画書	1981	B5	インク・紙
47	『北の国から'92巣立 (前後編)』 大バコ	1992	A4、A5	インク・紙
48	『北の国から'92巣立ち (前後編)』 中バコ	1992	A4	インク・紙
49	『北の国から'92巣立ち (前後編)』 小バコ	1992	B5	インク・紙
50	『北の国から'92巣立ち』 素材	1992	A4	インク・紙
51	年表虎の巻	—	500.0 × 30.0	印刷物
52	『北の国から』 登場人物年表	1981	35.5×125.0 33.5×160.5	印刷物
53	『北の国から'83冬』 シノプシス	1983	B5	インク・紙
54	『北の国から』 (第1話) 原稿	1981	B5	インク・紙
55	『北の国から』 (第2話) 原稿	1982	B5	インク・紙
56	『北の国から'92巣立ち (前後編)』 初稿	1992	B5	印刷物
57	『北の国から'92巣立ち (前後編)』 第2稿	1992	B5	印刷物
58	『北の国から'92巣立ち (前後編)』 台本 (決定稿)	1992	B5	印刷物
59	『北の国から』 ロケーション資料	1981	B5	印刷物
60	『北の国から'92巣立ち』 もみがら小屋 デザインスケッチ	1992	A3	印刷物
61	『北の国から'92巣立ち』 石の家の風車 デザインスケッチ	1992	A3	印刷物
62	『北の国から'92巣立ち』 石の家のかまど デザインスケッチ	1992	A3	印刷物
63	『北の国から'87初恋』 3番目の家 (廃屋) 模型	1987	68.2×64.0×37.0	木、発砲スチロール
64	『北の国から'83冬』 2番目の家 (丸太小屋) 模型	1983	68.2×64.0×36.0	木、発砲スチロール
65	『北の国から'92巣立ち』 アキナの家 (もみがら小屋) 模型	1992	68.2×63.6×34.0	木、発砲スチロール
66	『北の国から'95秘密』 石の家設計図面	1995	A3	印刷物
67	『北の国から'95秘密』 石の家 撮影 セット (夜間撮影用)	1995	400.0×760.0×380.0	木、発砲スチロール、金属、紙

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
68	『北の国から'98時代』 撮影セットイメージスケッチ	1998	A3	印刷物
69	『北の国から'98時代』 撮影セット写真	1998		印刷物
70	『北の国から'98時代』 煉蛾家看板	1998	L版	木、金属フック
71	『北の国から』 黑板家住民票	1981	B5	インク・紙
72	『北の国から』 黑板家の衣裳 (夏)	1981		綿、化繊
73	『北の国から』 黑板家の衣裳 (冬)	1981		綿、化繊、毛、プラスチック、ビニール
74	『北の国から'87初恋』 大里れいの衣裳	1987		綿、化繊、毛
75	『北の国から』 表札	1981～		木にインク
76	『北の国から'87初恋』 大里れいからのプレゼント	1987		カセットテープ、再生機、箱
77	『北の国から'89帰郷』 黑板純の免許証	1989	7.0 × 9.7	紙、プラスチック
78	『北の国から'95秘密』 小沼シュウのアダルトビデオ	1995	20.5 × 12.4	WHSテープ、プラスチック
79	『北の国から'95秘密』 小沼シュウの絵日記	1995	A4、A5	印刷物
80	『北の国から'98時代』 黑板家の母子手帳	1998	15.0 × 10.5	印刷物
81	『北の国から2002遺言』 黑板五郎の遺言	2002	107.0 × 146.5	墨・紙
82	『北の国から』 題字	—	F4	墨・紙
83	『北の国から』 純のぼやき	—		印刷物
84	『北の国から』 黑板五郎のジャンパー、帽子	—		布、金具
85	『北の国から』 倉本聰の思い	—	124.6 × 166.0	墨、水彩・紙
86	富良野塾起草文	—	92.0 × 144.0	墨・紙
87	『谷は眠っていた』 原稿	1989	B5	インク・紙
88	『ニングル』 画コンテ	1994	F0	鉛筆、水彩・紙
89	『ニングル』 舞台セットイメージ	1994	A4	インク、パステル・紙
90	『地球、光りなさい』 画コンテ	1999	A4	水彩・紙
91	『屋根』 シーン割	2002	F4	鉛筆、色鉛筆・紙
92	『屋根』 画コンテ	2002		インク、パステル・紙
93	『悲別シリーズ』 画コンテ	1991	28.6 × 20.2	水彩、鉛筆・紙
94	葉に文字	—		インク・葉
95	『走る』 画コンテ	1997	F4	水彩、墨・紙
96	『走る』 題字	2000	F5	墨・紙
97	『マロース』 大バコ	2011	36.0 × 25.3	鉛筆、色鉛筆、インク・紙
98	『マロース』 初期設定資料	2011	A4	インク・紙

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材など
99	絵本『マロース』原画	2014	33.7 × 24.7	インク、水彩・紙
100	『やすらぎの郷』 企画案 生原稿	2015	B5	インク・原稿用紙
101	『やすらぎの郷』 企画書 生原稿	2015	B5	インク・原稿用紙
102	『やすらぎの郷』 資料	2015	A4	印刷物
103	『やすらぎの郷』 生原稿	2016	B5	インク・原稿用紙
104	『やすらぎの郷』 台本	2016	B5	印刷物
105	『やすらぎの郷』 倉本聰による「やすらぎの郷」全景スケッチ	2016	A4	インク、パステル・紙
106	『やすらぎの郷』 登場人物履歴書	2016	77.0 × 29.7	インク・紙
107	『やすらぎの刻〜道』 生原稿	2018	B5	インク・原稿用紙
108	『やすらぎの刻〜道』 初稿	2018	B5	印刷物
109	『やすらぎの刻〜道』 2稿	2018	B5	印刷物
110	『やすらぎの刻〜道』 決定稿	2018	B5	印刷物

3. 1. 9. 第54回大分市美術展[公募展] ※新型コロナウイルス感染拡大防止
のため中止

概 要 日本画／洋画・版画／彫刻／工芸／デザイン書／写真にわたる7部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示室等で展示し、広く市民に紹介する。

会 期 令和2年3月6日（金）～3月29日（日）

主 催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後 援 大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、
TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、
大分臨海ロータリークラブ、大分南ロータリークラブ、
大分中央ロータリークラブ、大分城西ロータリークラブ、
大分キャピタルロータリークラブ、2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ

（担当 若林）

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

平成31年4月9日～令和元年7月7日

(常設展示室2 前期：5月26日まで 後期：5月28日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 人と物語

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	歌川国貞(三代豊国)	擬五行尽之内 火	1852	各36.0 × 25.0	紙(二枚組)・木版	(歌舞伎「隅田川御所花染」)
2	歌川国貞(三代豊国)	漢楚軍談 漢 樊噲	1830~44	36.8 × 25.0	紙・木版	(通俗小説「通俗漢楚軍談」)
3	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 関ヶ原	1848~54	37.0 × 25.0	紙・木版	(人形浄瑠璃・歌舞伎「双蝶々曲輪日記」)
4	豊原国周	下総 桃坊策	1866	35.0 × 24.0	紙・木版	(歌舞伎「長生伝枕兼言」)
5	落合芳幾	俳優写真鏡 荒藤太市川左団次	1870	35.0 × 24.0	紙・木版	(歌舞伎「天満宮菜種御供」)
6	月岡芳年	魯智深爛醉打壞五台山金剛神之図	1887	各36.0 × 24.5	紙(二枚組)・木版	(『水滸伝』)
7	名取春仙	六世尾上梅幸・お夏	1935	各37.0 × 25.0	紙(二枚組)・木版	(新舞踊劇『お夏狂乱』)
8	伊東深水	仕舞	1962	56.5 × 35.0	紙・木版	
9	高山辰雄	源氏物語 序	1982	53.5 × 37.2	紙・リトグラフ	『源氏物語』
10	高山辰雄	源氏物語 空蟬	1982	55.5 × 38.5	紙・リトグラフ	『源氏物語』
11	高山辰雄	源氏物語 夕顔	1982	56.0 × 38.5	紙・リトグラフ	『源氏物語』
12	高山辰雄	源氏物語 紅葉賀	1982	58.5 × 38.5	紙・リトグラフ	『源氏物語』
13	高山辰雄	源氏物語 篝火	1982	55.3 × 38.3	紙・リトグラフ	『源氏物語』
14	高山辰雄	源氏物語 若菜	1982	55.3 × 38.0	紙・リトグラフ	『源氏物語』
15	高山辰雄	源氏物語 橘姫	1982	55.0 × 37.5	紙・リトグラフ	『源氏物語』
16	高山辰雄	朝	1973	60.6 × 90.9	紙本着色	
17	高山辰雄	少女	1992	100.0 × 75.5	紙本着色	
18	高山辰雄	源氏物語 宿木	1982	54.5 × 37.2	紙・リトグラフ	『源氏物語』
19	高山辰雄	源氏物語 浮舟	1982	54.5 × 37.8	紙・リトグラフ	『源氏物語』
20	吉川親方	伊東マンショの像(天正遣欧使節)	1948	201.0 × 159.0	絹本着色	
21	幸松春浦	深山雲烟図	1930年代	84.5 × 99.8	絹本墨画	
22	幸松春浦	牧童吹笛図	1930年代	84.8 × 99.8	絹本着色	
23	幸松春浦	雨情	1954	136.0 × 123.5	紙本着色	
24	幸松春浦	朝涼	1955	49.2 × 55.4	紙本着色	
25	福田平八郎	黄鵠鵠	1957	29.5 × 42.3	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
26	正井和行	雨後	1997	210. × 140.0	紙本着色	
27	鈴木忠実	霧を行く	2002	160.5 × 259.7	紙本着色	
28	釘宮對宕	流水自帰	1977	168.0 × 62.0	紙本墨画淡彩	
29	釘宮對宕	法隆寺	1984	83.0 × 62.0	紙本墨画	
30	畠中光享	林住禅定	2003	171.5 × 464.0	絹本墨画・裏箔	
31	森田曠平	立木観世音	1988	205.0 × 250.0	紙本着色	第73回院展
32	中島千波	眠 * '91-11-巻	1991	各180.0 × 360.0	紙本着色	
33	森田曠平	隅田川	1979	45.5 × 909.0	紙本着色	第64回院展
34	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
35	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
36	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
37	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
38	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
39	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
40	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
41	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
42	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
43	斎藤隆	釈迦十大弟子	1982~83	180.0 × 83.0	紙・鉛筆	
44	釘宮對宕	作品A-4	1979	172.0 × 168.0	紙本着色	
45	箱崎睦昌	情景 ブランコ	1982	各112.0 × 193.9	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期） 絵画のなかの遊び

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	田能村直入	瀛洲図	1838	35.6 × 100.9	紙本墨画、紙本墨書	寄託品
2	作者不詳	琴棋書画図屏風	江戸時代後期	170.3 × 369.0	絹本墨画着色	帆足市太氏 寄贈
3	伝 円山応挙	童子琴棋書画図	江戸時代中期	各112.2 × 50.9	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
4	平野五岳	花卉人物図	1876	各129.1 × 34.0	紙本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	曲水流觴巻	1851	23.4 × 168.1	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
6	作者不詳	源氏物語絵屏風	江戸時代後期	各100.8 × 271.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
7	作者不詳	洛中洛外図屏風	1640	各108.5 × 273.0	紙本金地着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
8	歌川豊国	七変化の内 老女 坂東三津五郎	1804~18	38.0 × 25.0	紙・木版	
9	歌川国貞	男達 本町綱五郎	1804~18	36.0 × 24.0	紙・木版	

テーマ (後期) 神と仏のすがた

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	上田耕冲	蛭子大黒図	幕末~明治時代	各95.4 × 33.3	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
2	佐久間竹浦	寿老図	1901	105.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	
3	田能村竹田	鍾馗図	1822	97.0 × 27.3	紙本墨画淡彩	
4	春叢	布袋図	1834	80.5 × 28.0	紙本墨画	
5	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代	114.5 × 36.8	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
6	作者不詳	奈良絵巻「張良」	1661~81頃	32.7 × 650.0	紙本着色	
7	淵野桂仙	鉄拐仙人	1858	136.3 × 135.9	紙本墨画着色	帆足市太氏 寄贈
8	平野五岳	富嶽図	1880	167.3 × 83.4	絹本墨画	
9	狩野探幽	宝珠図	江戸時代初期	31.9 × 48.8	紙本墨画	帆足市太氏 寄贈
10	超 珣	苦行釈迦図	清時代	109.8 × 39.0	絹本墨画	帆足市太氏 寄贈
11	田能村竹田	白衣大士図	1832~33	91.7 × 25.5	紙本墨画淡彩	
12	平野五岳	雪仏図	1882	131.4 × 50.6	絹本墨画	
13	狩野安信	達磨・龍図	江戸時代前期	各104.1 × 40.8	紙本墨画	帆足市太氏 寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 片多徳郎と権藤種男

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	片多徳郎	キンカン	1912	72.9 × 53.2	油彩・キャンバス	
2	片多徳郎	能面の図	1914	32.5 × 45.0	油彩・キャンバス	
3	片多徳郎	湖畔春色	1916	80.5 × 130.4	油彩・キャンバス	
4	片多徳郎	初夏半晴	1921	45.4 × 38.0	油彩・キャンバス	
5	片多徳郎	牡丹花三輪	1922	50.0 × 59.5	油彩・キャンバス	
6	片多徳郎	河辺盛春	1932	33.2 × 45.4	油彩・キャンバス	
7	片多徳郎	初夏	1923	72.8 × 60.6	油彩・キャンバス	
8	片多徳郎	歌者	1930	45.0 × 45.0	油彩・キャンバス	
9	片多徳郎	自画像	1928	33.0 × 23.5	油彩・板	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
10	片多徳郎	五輪牡丹図	1932	45.5 × 53.2	油彩・キャンバス	
11	片多徳郎	芙蓉螭螂図	不詳	128.0 × 41.0	絹本着色	
12	権藤種男	K氏像	1913	50.0 × 44.0	油彩・キャンバス	権藤美代氏 寄贈
13	権藤種男	T氏像	1914	32.0 × 22.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
14	権藤種男	K氏像	1916	21.2 × 14.8	油彩・ボード	権藤美代氏 寄贈
15	権藤種男	清九郎像	1925	46.0 × 38.0	油彩・キャンバス	首藤泰比古氏 寄贈
16	権藤種男	女性像	1926~30頃	39.0 × 30.0	油彩・紙	橋本航介氏 寄贈
17	権藤種男	男性像	1926~30頃	39.0 × 30.0	油彩・紙	橋本航介氏 寄贈
18	権藤種男	K氏像	1930頃	24.0 × 14.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
19	権藤種男	裸婦	1931頃	33.5 × 45.5	油彩・板	長谷川文子氏 寄贈
20	権藤種男	金魚	1925頃	27.0 × 24.2	紙本着色	小玉弘美氏 寄贈
21	権藤種男	鮎	1927頃	23.0 × 32.0	油彩・板	首藤泰比古氏 寄贈
22	権藤種男	鯉	1933	33.5 × 44.8	紙本墨画淡彩	木下敬之助氏 寄贈
23	権藤種男	谷川温泉	1932	31.0 × 22.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
24	権藤種男	まどひ	1933	15.0 × 22.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
25	権藤種男	別府風景	1933	45.5 × 60.0	油彩・キャンバス	
26	権藤種男	府内城	1934	112.0 × 87.0	油彩・キャンバス	
27	権藤種男	収穫時	1934	88.0 × 113.0	油彩・キャンバス	
28	権藤種男	河畔之夕	1934	22.0 × 27.0	油彩・板	小玉弘美氏 寄贈
29	権藤種男	自画像	1935	32.0 × 23.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
30	菅一郎	下久部水ヶ谷晩春	1967	24.2 × 33.3	油彩・キャンバス	
31	江藤純平	椿	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏 寄贈
32	江藤純平	斜陽	1941	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏 寄贈
33	後藤真吉	高崎山	不詳	41.5 × 53.0	水彩・紙	橋本祥案氏 寄贈
34	佐藤敬	ベラスケス模写	1928	80.0 × 60.5	油彩・キャンバス	

■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 生野祥雲斎を知る

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	白竹一重切華入 くいな笛	1953	高42.0 径7.3	竹	
2	生野祥雲斎	白竹一重切華入 くいな笛	1960	高42.0 径7.3	竹	生野徳三氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
3	此君亭工房	千鳥盆	昭和後期	3.9×29.0×17.7	竹・籐	生野徳三氏 寄贈
4	此君亭工房	四極盆	1980	2.0×18.0×7.5	竹	生野徳三氏 寄贈
5	生野祥雲斎	白竹炭斗	1935	15.0×16.0×16.0	竹	
6	生野祥雲斎	久寿玉Ⅱ	1964	高43.0 径63.0	竹・籐	
7	生野祥雲斎	川	1962	高42.0 径35.0	竹・籐	
8	生野祥雲斎	乱菊	1964	133.5×285.0× 50.0	竹・籐	
9	生野祥雲斎	怒涛	1960	53.0×73.0×53.0	竹・籐	
10	生野祥雲斎	久寿玉Ⅲ	1964	高43.0 径63.0	竹・籐	
11	参考資料	バンブーグリル図面 など				

3. 2. 2. 第3期常設展

令和元年9月25日～令和2年1月13日

(常設展示室1、2 前期：11月10日まで 後期：11月12日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 平成の日本画・版画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	倉島重友	野の調	1989	182.0 × 227.0	紙本着色	第74回再興院展
2	八田哲	深緑の城	1990	53.0 × 72.8	紙本着色	
3	八田哲	黒き城(熊本城)	1990	75.1 × 91.0	紙本着色	
4	八田哲	姫路城秋雨	1990	75.1 × 91.0	紙本着色	
5	上村淳之	月の水辺	1990	146.0 × 227.0	紙本着色	第17回創画展
6	高山辰雄	日月星辰2001 I	2001	26.1 × 32.1	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
7	高山辰雄	日月星辰2001 II	2001	26.1 × 32.6	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
8	高山辰雄	日月星辰2001 III	2001	26.1 × 32.1	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
9	高山辰雄	日月星辰2001 IV	2001	26.1 × 32.0	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
10	高山辰雄	日月星辰2001 V	2001	25.4 × 32.3	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
11	高山辰雄	日月星辰2001 VI	2001	26.1 × 32.0	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
12	高山辰雄	日月星辰2001 VII	2001	32.2 × 26.2	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
13	高山辰雄	椅子に	1990	116.0 × 87.5	絹本着色	第6回草々会展
14	高山辰雄	朝の星	2001	220.0 × 140.0	紙本着色	第33回改組日展
15	高山辰雄	日月星辰2001 VIII	2001	32.0 × 26.0	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
16	高山辰雄	日月星辰2001 IX	2001	29.7 × 22.8	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
17	高山辰雄	日月星辰2001 X	2001	31.9 × 25.9	紙・エッチング	日月星辰—高山辰雄展2001
18	正井和行	発掘	1992	190.0 × 160.0	紙本着色	第24回改組日展
19	岩澤重夫	輝やく峰	1998	220.0 × 145.0	紙本着色	第30回改組日展
20	岩澤重夫	清秋	1999	200.0 × 175.0	紙本着色	第31回改組日展
21	藁谷実	赤褐色の廃屋	1992	182.0 × 227.0	紙本着色	
22	田淵俊夫	刻	1992	165.0 × 338.0	紙本着色	第77回再興院展
23	朝倉美彌子	燈光	2002	175.0 × 210.0	紙本着色	第86回再興院展 朝倉美彌子氏 寄贈
24	下保昭	知床染雨	1997	各168.0 × 372.0	紙本着色	
25	吉川優	玲瓏秋月望	1995	130.0 × 170.0	プラチナ紙墨彩	
26	石踊達哉	林檎花	1994	130.3 × 162.1	紙本着色	
27	平松礼二	路・三月の雨	1993	175.0 × 364.0	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
28	鈴木忠実	ブシュカールの朝 I	2008	62.0 × 130.3	紙本着色	第58回新興美術院展
29	南聡	雨上がり	2006	182.0 × 227.5	紙本着色	第38回改組日展・特選
30	千住博	ウォーターフォール	1996	194.2 × 130.4	紙本着色	
31	宮崎喜恵	あの日々	2013	115.2 × 89.0	キャンバス・岩 絵具	春季大分県美術展 宮崎喜恵氏寄贈
32	詫間夢鳳	竹雀	2017	91.0 × 61.4	紙本墨画淡彩	詫間文男氏 寄贈
33	中野嘉之	奥入瀬-(霜月)	1991	各175.8 × 352.0	紙本着色	横の会第8回展

(小テーマ展示)江戸～近代の絵画 福田・朝倉展によせて

34	根本幽峨	二十四孝図屏風	19世紀中頃	各55.0 × 68.0	絹本着色	WORLD MUSEUM所蔵
35	池垣文治郎	友禅染絵巻「千代田の秋」	1935	38.6 × 4300.0	絹・友禅染	WORLD MUSEUM所蔵
36	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0 × 88.0	絹本着色	第1回現代美術総合展
37	福田平八郎	鮎	1950	42.0 × 56.0	絹本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）山水画のツボ

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	帆足杏雨	雪溪吟鞭図	1837	143.0 × 51.7	紙本墨画淡彩	
2	甲斐虎山	秋山訪隠図	1906	160.6 × 52.4	紙本墨画淡彩	
3	査士標	溪山帰隠図	中国・明末～清初	189.8 × 60.1	絹本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
4	奥原晴湖	秋林閑行図	1876	179.0 × 67.6	絹本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
5	高橋草坪	黄葉邨舎図	1822～29	128.7 × 48.6	紙本墨画淡彩	
6	田近竹邨	桐陰遺興図	1917	170.0 × 52.0	絹本着色	
7	十市王洋	仙客養鶴図	1895	141.2 × 51.5	絹本淡彩	
8	森秋艇	花溪遷隠図	1866	134.5 × 47.0	紙本墨画淡彩	
9	田能村竹田	桃花流水図	1832	114.0 × 31.0	紙本淡彩	重要文化財
10	帆足杏雨	南山松柏図	1851	130.2 × 50.4	絹本墨画淡彩	
11	朱巨山	萬松雲海奉祝図	中国・明時代	235.5 × 118.5	紙本墨画着色	帆足市太氏 寄贈
12	平野五岳	雪中山水図	1867	174.5 × 67.0	絹本墨画	
13	平野五岳	松蔭吟艇図	1870	150.0 × 50.7	紙本墨画	
14	田中田信	浅絳山水図	1807	124.5 × 42.5	紙本淡彩	
15	曹羲	浅絳山水図	1614	141.8 × 34.5	紙本墨画淡彩	
16	平野古桑	雨後観瀑図	1923	173.3 × 52.2	絹本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （後期）印を楽しむ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136.0 × 57.0	紙本淡彩	国指定重要文化財
2	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813	129.4 × 42.4	絹本着色	
3	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46.0	紙本墨画淡彩	
4	高橋草坪	山水妙清図	1823	110.0 × 26.8	紙本墨画	寄託品
5	田能村竹田	月下芦雁図	1823	149.7 × 330.4	紙本墨画	
6	帆足杏雨	淡彩山水図	1837	139.8 × 37.4	紙本着色	藤原文子氏 寄贈
7	帆足杏雨	立葵図	1836	107.5 × 52.5	紙本墨画着色	
8	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33	26.4 × 31.8	紙本墨画淡彩	
9	帆足杏雨	秋水野航図	1837	152.2 × 52.0	紙本墨画淡彩	
10	帆足杏雨	風雨赴約図	1837	143.1 × 51.7	紙本墨画淡彩	
11	帆足杏雨	桐蔭高士図	1847	150.0 × 41.5	絹本墨画淡彩	栗林裕之氏 寄贈
12	平野五岳	花卉図貼交屏風	1879	各147.5 × 52.0	紙本墨画淡彩	平田和穂氏 寄贈
	資料	田能村竹田、 帆足杏雨使用印				個人 蔵

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 磯崎新とネオ・ダダ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	小林正徳	銀座画廊前の作家たち	1960	26.3 × 40.3	Kプリント	
2	小林正徳	銀座を歩く作家たち	1960	26.3 × 40.3	Kプリント	
3	石松健男	磯崎新と吉村益信 ホワイトハウスにて	1960	57.0 × 38.0	ゼラチンシル バープリント	
4	石松健男	第2回ネオ・ダダ展 ホ ワイトハウスの展示風	1960	57.0 × 38.0	ゼラチンシル バープリント	
5	石松健男	第3回ネオ・ダダ展 ホ ワイトハウスでのパー	1960	38.0 × 57.0	ゼラチンシル バープリント	
6	石松健男	第2回ネオ・ダダ展 ホ ワイトハウスの展示風	1960	38.0 × 57.0	ゼラチンシル バープリント	
7	藤倉明治	ホワイトハウスでの パフォーマンス	1960	38.3 × 52.8	ゼラチンシル バープリント	
8	藤倉明治	ホワイトハウスでの パフォーマンス	1960	52.8 × 38.3	ゼラチンシル バープリント	
9	藤倉明治	ホワイトハウスでの パフォーマンス	1960	52.8 × 38.3	ゼラチンシル バープリント	
10	藤倉明治	ホワイトハウスでの パフォーマンス	1960	52.8 × 38.3	ゼラチンシル バープリント	
11	吉村益信	殺打駄氏の塔 〈幽閉されたハレム〉	1961	123.0 × 91.0	石膏・板	磯崎新氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
12	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961	19.5 × 91.0	石膏・板	廣瀬幸平氏 寄贈
13	吉村益信	VOID	1962	60.9 × 60.9	石膏・板	
14	吉村益信	豚; PigLib	1994	144.0×59.0× 104.0	剥製・プラス チック他	
15	吉村益信	小豚; pig lib	1994	72.0×136.0×82.0	剥製・プラス チック他	
16	吉村益信	影体 4	1985	234.0×16.0×3.0	鉛、木、ラバー	磯崎新氏 寄贈
17	吉村益信	CUT SEA 4	1974	97.2 × 162.0	油彩・キャンバ ス	
18	風倉匠	破滅の浄化作用	1973	162.1 × 130.3	油彩、アクリル、 鉛筆、弓、曲面 鏡・キャンバス	
19	風倉匠	アウグスチヌスの時 間	1969	193.9 × 97.0	油彩・キャンバ ス	
20	赤瀬川原平	トマソン黙示録 真 空の踊り場・四谷階	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
21	赤瀬川原平	トマソン黙示録 歩行者用のダム	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
22	赤瀬川原平	トマソン黙示録 通り抜けた家	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
23	赤瀬川原平	トマソン黙示録 無用の庇窓の夢	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
24	赤瀬川原平	トマソン黙示録 午 後3時・影の越境す るとき	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
25	赤瀬川原平	トマソン黙示録 雨上がりの体重計	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
26	赤瀬川原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
27	赤瀬川原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
28	赤瀬川原平	トマソン黙示録 同じ日のハレー彗星	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
29	赤瀬川原平	トマソン黙示録 セメントーフ	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
30	赤瀬川原平	トマソン黙示録 干渉縞	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
31	赤瀬川原平	トマソン黙示録 駐車場の主	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
32	赤瀬川原平	トマソン黙示録 なお も画鋏で留めた記憶	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
33	赤瀬川原平	トマソン黙示録 獐猛 な肛(テールランプ)門	1988	36.4 × 51.5	オフセット	
34	雪野恭弘	シャトーラトゥール (ワイン)のためのラベ ル試作	1996	53.2 × 26.6	水彩・紙	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 陶芸の世界

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	河合誓徳	色絵盛器	1977	8.7 × 20.0	磁器	
2	河合誓徳	釉裏紅 花瓶	不詳	22.8×7.6×7.6	磁器	
3	河合誓徳	富貴	1981	7.5×16.5	磁器	
4	河合誓徳	釉裏紅 瑞花筥	1983	9.5×20.0×20.0	磁器	
5	河合誓徳	赫象	1998	16.0×56.5×32.0	磁器	河合徳夫氏 寄贈
6	河合誓徳	望	1993	26.0×35.0×18.5	磁器	河合徳夫氏 寄贈
7	河合誓徳	釉裏紅 映	1992	6.0×43.2×43.2	磁器	
8	河合誓徳	草影	1995	22.0×42.0×32.0	磁器	河合徳夫氏 寄贈
9	河合誓徳	行雲	1989	39.5×33.5×19.0	磁器	

3. 2. 3. 第4期常設展

令和2年1月15日～4月6日

(常設展示室2 前期:2月24日まで 後期:2月26日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 季節を描く 冬から春へ

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	福田平八郎	雪	1937	43.5 × 49.5	絹本着色	
2	福田平八郎	冬日	1945	53.5 × 39.5	紙本着色	
3	福田平八郎	暖冬	1952	46.3 × 66.8	絹本着色	
4	渡辺雲僊	羅漢寺白光	1936	240.0 × 120.0	絹本着色	
5	高山辰雄	新雪	1992	224.0 × 160.0	紙本着色	第24回改組日展 高山辰雄氏 寄贈
6	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色	第2回瑠璃画社 高山辰雄氏 寄贈
7	高山辰雄	鯉	1944	43.1 × 55.5	絹本着色	
8	高山辰雄	南の瓜	1950	44.5 × 52.5	絹本着色	
9	高山辰雄	襟巻	1949	51.2 × 59.0	絹本着色	第8回一采社展 高山辰雄氏 寄贈
10	高山辰雄	赤い服の少女	1950	49.4 × 57.6	絹本着色	高山辰雄氏 寄贈
11	高山辰雄	赤いセーター	1952	70.5 × 57.1	絹本着色	高山辰雄氏 寄贈
12	高山辰雄	雪	1954	66.0 × 87.5	絹本着色	第4回未更会展
13	高山辰雄	林檎と苺	1955	50.5 × 58.0	絹本着色	
14	高山辰雄	筍	1947	44.1 × 51.5	紙本着色	第6回一采社展 高山辰雄氏 寄贈
15	高倉観崖	雪峰暁色	1936	142.4 × 51.0	絹本着色	個人 蔵
16	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921	167.8 × 376.0	綿本着色	首藤洲宏氏 寄贈
17	甲斐虎山	夏冬山水図屏風 (一双の内冬図)	1931	145.0 × 324.4	紙本墨画淡彩	
18	箱崎睦昌	冬山	1984	182.0 × 195.0	紙本着色	
19	田淵俊夫	大地Ⅱ	1994	180.0 × 180.0	紙本着色	第79回再興院展内閣 総理大臣賞
20	田淵俊夫	大地Ⅰ	1994	180.0 × 180.0	紙本着色	第79回再興院展内閣 総理大臣賞
21	小泉淳作	早春の積丹半島	1986	127.0 × 97.0	紙本着色	
22	郷倉和子	縹渺	1992	140.0 × 360.0	紙本着色	
23	森田曠平	立木観世音	1988	205.0 × 250.0	紙本着色	第73回再興院展
24	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	紙本墨画淡彩	
25	寺田米陽	寒林独坐図	1927	128.0 × 42.0	絹本墨画淡彩	
26	幸松春浦	空山雪後図	1930代	132.5 × 26.9	紙本墨画	幸松憲一氏 寄贈
27	幸松春浦	寒林棲湍図	1940代	53.5 × 54.0	紙本着色	藤原文子氏 寄贈
28	幸松春浦	瑞雪図	1930代	122.0 × 21.0	絹本着色	幸松憲一氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
29	牧櫻山	寒牡丹	1928	124.2 × 41.7	絹本着色	浦邊宗紀氏 寄贈
30	福田平八郎	寒天	1926	134.7 × 41.5	絹本着色	
31	高倉観崖	空山凍雲	1936	143.0 × 28.0	絹本墨画淡彩	
32	福井沢太	寒林	1970代頃	40.0 × 52.0	紙本着色	藤原文子氏 寄贈
33	福田平八郎	紅白梅	1940代後半	31.5 × 48.5	紙本着色	
34	幸松春浦	春	1961	47.0 × 52.8	紙本着色	
35	寺司勝次郎	「早春」府内城	1986	19.0 × 14.0	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
36	寺司勝次郎	陽春	1992	42.0 × 32.5	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
37	平松礼二	路・三月の雨	1993	175.0 × 364.0	紙本着色	
38	八田哲	山の城（大野城）	1990	65.0 × 81.0	紙本着色	
39	八田哲	早春（大野城）	1990	53.0 × 72.8	紙本着色	
40	八田哲	春の雨（松本城）	1990	73.0 × 116.7	紙本着色	
41	野村義照	モンソー公園	1992	112.1 × 162.1	紙本着色	
42	楊洲周延	男児池上二小舟を浮む	1887	各23.5 × 35.0	木版画・紙（三枚組）	
43	小泉癸巳男	墨田公園・向島言問	1932	30.0 × 39.0	木版画・紙	
44	溝辺有巢	紅白梅	不詳	45.0 × 52.0	紙本着色	学校法人府内学園 寄贈
45	福田平八郎	猫柳	1958	18.8 × 14.4	紙本墨画	
46	福田平八郎	桜花（写生）	不詳	30.2 × 39.9	紙本着色	安東孝洋氏 寄贈

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）富士山の絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
	（資料）普通千円切手シート （意匠：田能村竹田《富士図》）		2015		紙・グラビア凹版印刷	
1	田能村竹田	富士図	1819	127.0 × 42.0	絹本着色	重要文化財
2	田能村竹田	四季花鳥図（秋図）	1809	130.2 × 60.7	絹本着色	重要文化財
3	田能村竹田	豊北瀬海名勝図	1832	194.5 × 33.3	絹本墨画着色	
4	平野五岳	富嶽図	1880	167.3 × 83.4	絹本墨画	
5	狩野安信	四季富士図	江戸時代 前期	各107.0 × 40.8	絹本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
6	歌川広重 （三代）	東都名所 日本ばし雪晴之図	1868	25.0 × 37.0	木版画・紙	
7	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921～38	181.1 × 94.8	紙本着色	
8	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本着色	
9	吉田博	富士	1935	24.5 × 33.2	木版画・紙	木村成敏・譲氏 寄贈
10	石川寅治	三保より見たる春の 富士	1934	37.5 × 48.0	木版画・紙	
11	横山大観	三保乃不二	制作年 不詳	44.5 × 57.0	紙本着色	
12	権藤種男	収穫時	1934	88.0 × 113.0	油彩・キャンバス	
13	狩野永伯	松竹梅に鶴図屏風	江戸時代 後期	各171.5 × 379.4	紙本金地着色	帆足市太氏 寄贈
15	作者不詳	酒徒会飲図	清時代	78.0 × 139.6	紙本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈

テーマ （後期）生誕210年 帆足杏雨

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	帆足杏雨	清溪書屋図	1829	109.2 × 38.5	紙本墨画淡彩	
2	帆足杏雨	秋晴晩歩図	1832	50.0 × 41.4	紙本墨画淡彩	
3	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33	26.4 × 31.8	紙本墨画淡彩	
4	帆足杏雨	梅溪曉簾図	1834	158.5 × 45.0	紙本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	松陰自適図	1837	143.3 × 52.0	紙本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	雪溪吟鞭図	1837	143.3 × 52.1	紙本墨画淡彩	
7	帆足杏雨	浅絳山水図	1835	123.0 × 50.5	絹本墨画淡彩	
	帆足杏雨	（資料） 中国画粉本集	1846	27.0 × 19.0他	紙本墨画、紙本 淡彩	寄託品
8	帆足杏雨	設色花鳥図	1841	115.8 × 35.5	絹本墨画着色	
9	帆足杏雨	松下納涼図	1842	142.0 × 56.4	絹本墨画淡彩	
10	帆足杏雨	風雨渡航図	1845	147.8 × 40.5	紙本墨画淡彩	
11	帆足杏雨	老圃秋容図	1848	154.8 × 57.2	絹本墨画着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
12	帆足杏雨	道友歩月図	1849	126.8 × 42.3	絹本淡彩	
13	帆足杏雨	南山松柏図	1851	130.2 × 50.4	絹本墨画淡彩	
14	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図	江戸時代後期	147.2 × 57.1	紬本墨画淡彩	
15	帆足杏雨	前後赤壁図	1862	各136.8 × 32.2	絹本墨画淡彩	
16	帆足杏雨	峻嶺飛泉図・ 霜林晚靄図	1865	各173.0 × 52.0	絹本墨画淡彩・ 絹本墨画	
17	帆足杏雨	溪山煙雨図	1869	142.4 × 67.0	絹本墨画	
資料	帆足杏雨	囑画録	1874、1878	—	紙本墨書	寄託品
資料	帆足杏雨	日記	1883	35.0 × 16.5	紙本墨書	寄託品

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 宇治山哲平と潮流の会

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
4	宇治山哲平	原生林	1956	65.3 × 38.0	油彩・キャンバス	
5	宇治山哲平	No.12 樹	1957	85.0 × 51.0	油彩・キャンバス	
6	宇治山哲平	No.35	1962	116.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
7	宇治山哲平	阿咩	1972	100.0 × 100.0	油彩・キャンバス	
8	宇治山哲平	絵画No. 257-259 (凍)	1971	97.0 × 453.4	油彩・キャンバス	
9	宇治山哲平	No. 309 朝陽	1973	89.5 × 59.5	油彩・キャンバス	
10	宇治山哲平	精 No.376	1975	110.8 × 144.3	油彩・キャンバス	
11	宇治山哲平	爽	1982	129.6 × 129.8	油彩・キャンバス	
12	宇治山哲平	王朝	1974	44.0 × 51.5	油彩・キャンバス	木下敬之助氏 寄贈
	宇治山哲平関連資料			—		
13	岩尾秀樹	山羊	1990	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏 寄贈
14	松野良治	鋭	1994	162.0 × 162.0	塗料、鉛筆・板	松野良治氏 寄贈
15	谷口晶之	白と黒' 78-1	1978	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	谷口晶之氏 寄贈
16	神田千里	風吹く日	1954	90.9 × 65.2	油彩・キャンバス	神田昌子氏 寄贈
17	飯尾寿夫	俺はドラゴン (1)	1998	162.0 × 227.0	油彩・キャンバス	
18	岡崎健治	想 (2)	1977	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	岡崎健治氏 寄贈
19	守末利宏	遠き日	2008	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	守末利宏氏 寄贈

■常設展示室4 竹工芸

テーマ いろいろなかたち

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	玉那覇有公	蟹	制作年不詳	35.5×66.0	染色・布	WORLD MUSEUM 蔵
2	玉那覇有公	魚と貝	制作年不詳	35.5×66.0	染色・布	WORLD MUSEUM 蔵
3	安倍基	盛籃「翼揚」	2002	27.0×34.5×36.2	竹・籐	
4	木村新	盛籃「巨鉢」	1953	高23.0 径40.8	竹・籐	
5	生野徳三	水煙	2001	高56.0 径36.0	竹	
6	安倍基	波の光	2002	103.0×74.0	竹・木	
7	山口明	炎舞	2004	高58.0 奥行31.0 幅58.0	竹・籐	
8	生野祥雲斎	花籃「秋苑」	1946	高32.0 径34.0	竹・籐	
9	山口明	花車	2002	高32.0 径53.0	竹・籐	
10	生野祥雲斎	紫竹盛華籃	1965	27.2×62.0×30.0	竹	

3. 3. サマー企画

アート・ワンダーランド2019

概要 アート・ワンダーランドは、子どもたちに、楽しく、興味を持って美術を鑑賞してもらうための展覧会で、本年は「くらべるクエスト」と題して、同じテーマ・素材などで制作した作品を展示し、表現・手法・材質といったもので違った仕上がりになることを見比べてもらえるよう、クエストをクリアしながら楽しく鑑賞できるようにした。

会期 令和元年7月9日（火）～9月23日（月） 公開日数 74日間

主催 大分市美術館

出品点数 83点

観覧者数 33,074人

観覧料 一般 300(250)円/高大生 200(150)円、中学生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金

関連事業 ■夏休みアートサポーター

日時 令和元年7月20日、23日、27日、30日

8月3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日

午後1時30分～2時30分

場所 常設展示室内

相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」トークグループ

印刷物 ワークシート A4 二つ折り

未就学児用 5,000部

ワークシート A3 二つ折り

小学校低学年用 15,000部 小学校高学年用 15,000部 中学生用 17,000部

シールシート

全学年用 30,000枚

（担当 伊飼）

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	朝倉 摂	猫	1990	35.7 × 24.7	リトグラフ・紙	
2	幸松 春浦	春	1961	47.0 × 52.8	紙本着色	
3	上村 淳之	風渡る	1992	160.0 × 228.0	紙本着色	
4	下田 義寛	雄山曙光	1994	165.0 × 304.0	紙本着色	
5	高山 辰雄	すがた 1	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
6	高山 辰雄	すがた 2	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
7	高山 辰雄	すがた 3	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
8	高山 辰雄	すがた 4	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
9	高山 辰雄	すがた 5	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
10	高山 辰雄	すがた 6	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
11	高山 辰雄	すがた 7	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
12	高山 辰雄	由紀子立像	1945頃	79.4 × 52.0	紙本着色	高山辰雄氏 寄贈
13	高山 辰雄	雲とぶ日	1988	48.3 × 36.8	リトグラフ	
14	高山 辰雄	すがた 8	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
15	高山 辰雄	すがた 9	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
16	高山 辰雄	すがた 10	1996	35.5 × 30.0	リトグラフ	
17	波多野 義孝	猿の高崎山	1966	104.5 × 74.0	ポスターカラー・紙	
18	波多野 義孝	猿の高崎山	1971	104.5 × 74.0	ポスターカラー・紙	波多野義孝氏 寄贈
19	箱崎 睦昌	冬山	1984	182.0 × 195.0	紙本着色	
20	白井 進	山	1991	182.0 × 227.0	紙本着色	
21	林 潤一	懸河菊池	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
22	林 潤一	懸瀑桑木	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
23	林 潤一	懸泉白水	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
24	林 潤一	懸流吹割	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
25	箱崎 睦昌	瀧	1999頃	168.0 × 191.0	紙本着色	山口公男氏 寄贈
26	箱崎 睦昌	瀧	1999頃	181.0 × 145.0	紙本着色	
27	平野 古桑	雨後観瀑図	不詳	173.3 × 52.2	絹本着色	
28	福田 平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色	
29	片多 徳郎	芙蓉蟠螂図	1925~30頃	128.0 × 41.0	絹本着色	
30	草刈 樵谷	梅花書屋図屏風	1927	151.8 × 354.6	紙本墨画淡彩	
31	高山 辰雄	紫陽花の頃	1941	125.0 × 41.0	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
32	渡辺信喜	林檎	1985	167.5 × 184.6	紙本着色	
33	松村公嗣	ほたる	1993	166.0 × 332.0	紙本着色	
34	駒井哲郎	夜の魚 (夢 NO. 5)	1951	12.3 × 15.2	エッチング、メゾチント	
35	駒井哲郎	魚たち	1962	12.0 × 17.0	アクワチント	
36	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5 × 41.5	絹本着色	
37	福田平八郎	飛魚	1926頃	44.5 × 57.7	絹本着色	
38	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5 × 36.0	紙本着色	
39	幸松春浦	漁家有喜	不詳	50.0 × 57.4	絹本着色	個人蔵
40	権藤種男	鮎	1927	23.0 × 32.0	油彩・板	首藤泰比古氏 寄贈
41	権藤種男	遊鯉	不詳	65.0 × 80.0	油彩・キャンバス	
42	権藤種男	鯉	1951	44.0 × 52.0	油彩・キャンバス	権藤美代氏 寄贈
43	森村泰昌	魚 (玉城 I)	1990	260.0 × 210.0	カラー写真プリント	
44	南 聡	ホルト草花図	2012	77.5 × 179.5	紙本着色	
45	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	
46	十市石田	花卉図押絵貼交屏風	1890	173.2 × 188.0	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
47	田能村直入	花卉図	1833	各107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
48	作者不詳	紅白菊籬図屏風	不詳	123.6 × 283.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
49	帆足杏雨	月下竹梅図襖	幕末～ 明治時代	173.5 × 72.3	紙本墨画金砂子	帆足市太氏 寄贈
50	平野五岳	扇面	1889	30.5 × 47.5	紙本墨画淡彩	平田和穂氏 寄贈
51	平野五岳	書画冊	1876	各22.6 × 22.8	紙本墨画、墨書	
52	貫名海屋	山水画卷	1832	(縦) 25.0	紙本墨画淡彩	平田和穂氏 寄贈
53	田能村直入	四季山水図	1884	196.5 × 84.8	紙本着色	
54	住吉廣行	勿来関・白河関図	江戸時代 後期	各115.0 × 49.1	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
55	佐藤敬	枯葉	1946	73.0 × 53.0	油彩・キャンバス	
56	佐藤敬	水災に就いて	1939	197.0 × 268.0	油彩・キャンバス	
57	佐藤敬	空間の歴史 (黒)	1965	162.3 × 130.2	油彩・キャンバス	
58	佐藤敬	墨彩	1978	49.0 × 32.0	グワッシュ・墨・紙	
59	熊井恭子	水の道・草	1987	高25.0×幅450.0× 奥行225.0	ステンレス・不織布	熊井恭子氏 寄贈
60	草間彌生	Nets	1960	151.1 × 106.0	油彩・キャンバス	
61	白髪一雄	地勇星病慰遅	1961	130.0 × 195.0	油彩・キャンバス	
62	饅 嘔	レインボーレイン	1976	192.0 × 259.0	アクリル・キャンバス	
63	饅 嘔	バタフライ	1992	192.0 × 259.0	アクリル・キャンバス	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
64	鰐 嘸	バタフライ	1988	46.0 × 66.0	リトグラフ・紙	
65	生野祥雲斎	茶合	1930	長15.0 × 幅5.8	竹	安東孝洋氏 寄贈
66	生野祥雲斎	茶合	不詳	長11.2 × 幅4.6	竹	安東孝洋氏 寄贈
67	生野祥雲斎	茶巾筒	不詳	高5.5 × 径4.7	竹	
68	生野祥雲斎	香筒	1932頃	長33.0 × 径2.0	竹、籐	
69	生野祥雲斎	急須置	1932頃	高3.0 × 径11.5	竹	
70	生野祥雲斎	紫竹炭斗	1932頃	高23.0 × 径20.8	竹、籐	
71	吉村正郎	無題(扇風機)	2015	35.0×35.0× 高50.0	綿布、綿糸ほか	前田亮二氏 寄贈
72	吉村正郎	無題(本)	2015	30.0×20.0×高8.0	綿布、綿糸ほか	前田亮二氏 寄贈
73	吉村正郎	無題(ティーシリーズ)	2015	13.0×14.0× 高21.0ほか	綿布、綿糸ほか	前田亮二氏 寄贈
74	吉村正郎	無題(椅子)	2015	42.0×41.0× 高89.0	綿布、綿糸ほか	前田亮二氏 寄贈
75	生野祥雲斎	紫竹投入華籠	1932	高40.5 径12.5	竹	
76	生野祥雲斎	紫竹投入華籠	1932	高46.0 径24.0	竹	
77	生野祥雲斎	紫竹投入華籠	1955頃	高41.5 径14.0	竹	
78	生野祥雲斎	白竹通筒花入	1955頃	高50.0 径5.8	竹、籐	
79	生野祥雲斎	白竹通筒華入	1955頃	高50.0 径6.3	竹、籐	
80	田能村竹田	花卉図	1808	各115.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	国指定重要文化財
81	狩野安信	四季富士図	江戸時代 前期	各107.0 × 40.8	絹本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
82	高倉観崖	春秋山水図	大正～ 昭和前期	各104.1 × 40.8	絹本着色	
83	高倉観崖	元政庵の春 石峰寺の秋	1936	各145.0 × 27.6	絹本着色	

3. 4. まちなかアートフルロード推進事業

アートフルロードプロジェクト 2019 制作のひみつ

概要 近年、大分市中心市街地（まちなか）は、JR 大分駅ビル、駅前広場、県立美術館が完成するなど大きな変貌を遂げ、新たな賑わいが生まれており、当館では、若い世代のアーティストやクリエイターによる展示やイベントを展開し、日常の場でアートを楽しめるまちの魅力づくりにつとめています。

今回のイベント「制作のひみつ」では、日頃目にするものの少ない画家の制作過程の一端を公開し、大分市民と画家が気軽に直接交流できる場を設定することにより、市民の美術への興味・関心を高め、市民や次代の担い手の主体的な創作活動の促進を図るとともに、大分市美術館と友好交流を行っている中国・武漢美術館の紹介を受けた武漢市在住の若手画家 1 名を招聘し、美術分野での交流を行いました。

会 期 令和元年 11 月 28 日（木）～12 月 1 日（日）

主 催 大分市美術館

協 力 アートプラザ

会 場 アートプラザ（2F アートホール）

参加アーティスト

矢野麻理（日本画）、三宮一将（洋画・版画）、陳勇勁（水彩画）

観覧者数 562 人

入場料 無料

関連行事 ■公開制作 11 月 28 日～11 月 30 日 各日午前 10 時～正午、
午後 1 時～5 時

公開制作作家：制作した作品の場所

矢野麻理（日本画）：府内城の夜景

三宮一将（版画）：小野鶴付近、大分川等の夕景

陳勇勁（水彩画）：関崎から豊予海峡を望む風景

観覧者 11 月 28 日 84 人、29 日 79 人、30 日 172 人

■作品展示 12 月 1 日 午前 10 時～午後 4 時

観覧者 227 人

■水墨画ワークショップ 12 月 1 日 午前 10 時 30 分～11 時 30 分

講 師 宋文翔（武漢美術館館長補佐）

内 容 水墨画で「ひよこ」等を描く体験

参加者 30 人

■トークショー 12 月 1 日 午後 2 時～3 時 30 分

パネリスト 李蓉（武漢市文学芸術界連合会副主席）、樊楓（武漢美術館館長）

宋文翔（武漢美術館館長補佐）、矢野麻理（画家・日本画）

三宮一将（画家・版画）、陳勇勁（画家・水彩画）、菅章（市美術館館長）

司会・進行 長田弘通（市美術館副館長兼美術振興課長）

通訳 黒田春麗（株式会社 AGC）

参加者（聴講者）：50 人

■印刷物 チラシ A4 判

（担当／岡村）